

スクール・ポリシーの策定について

令和6年5月9日
高校改革推進室
高校教育課

1 スクール・ポリシーの策定（各府立高校が策定）

(1) 制度趣旨等

ア 学校教育法施行規則（抜粋）（令和3年3月31日改正）

第百三条の二 高等学校は、当該高等学校、全日制の課程、定時制の課程若しくは通信制の課程又は学科ごとに、次に掲げる方針を定め、公表するものとする。

- 一 高等学校学習指導要領に定めるところにより育成を目指す資質・能力に関する方針【**グラデュエーション・ポリシー**】
- 二 教育課程の編成及び実施に関する方針【**カリキュラム・ポリシー**】
- 三 入学者の受入れに関する方針【**アドミッション・ポリシー**】

イ 三つの方針の内容

- 生徒や入学希望者の学習意欲を喚起し、学校生活や将来に対する展望を持ちやすい表現・内容とする。
- 日常的に参照可能なよう、総花的なものにせず、真に重点的に取り組む内容を示す指針とする。
- 日々の教育活動の検証等を通じた見直しを実施する。

(2) 基本的な考え方

- 国による制度設計の趣旨を踏まえ、各校において検討・策定する。（学舎、分校・課程別。特にカリキュラム・ポリシーについては、学科ごとに分割も可。）
- スクール・ミッションをもとに、各校の特色や魅力を具体的に発信する視点で、三つの方針を策定する。
- 各校の特長がわかりやすく伝わるように、各方針当たり3～5項目程度で端的にまとめる。

2 各校のスクール・ポリシー

別紙 高校別のスクール・ミッション及びスクール・ポリシー

令和6年度

京都府立高等学校

スクール・ミッション

スクール・ポリシー



京都府立山城高等学校（全日制課程 普通科、文理総合科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

文理総合科・普通科を設置する高校として、論理的思考力・言語運用能力・情報活用能力を高め、充実した学校行事や国際交流に取り組むとともに質の高い文武両道を目指すことで、グローバル社会でリーダーとして活躍する知・徳・体のバランスのとれた人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

授業、学校行事、部活動、国際交流等のあらゆる教育活動を通じて、

- ・グローバル社会でリーダーとして活躍する知・徳・体のバランスの取れた人材を育成します。
- ・豊かな感性を育みつつ他者と協働することを学び、お互いを思いやり尊重し、認め合う心を育てます。
- ・異文化を理解し、尊重する態度を身につけることで、グローバル化が一層進む社会に対応する力を養います。
- ・「質の高い文武両道」を実践し、自らを鍛え、友情を育み、未来を切り開いていく力を伸ばします。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ・学年制を基本とした単位制により、確かな学力を着実に身につけるとともに、各自の目標に応じた自由履修科目を履修することで、各分野の学びをさらに深めます。
- ・普通科、文理総合科それぞれの基本コンセプトに基づいた教育課程を編成し、生徒のより高い進路希望を実現します。
- ・大学との連携や研修旅行の取組等を通じて、探究活動を充実させ、自ら課題を発見し、解決する学習を実践します。
- ・グローバルリーダーとしての資質を養うため、国際交流や異文化理解に係る取組を推進します。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

（普通科・文理総合科共通）

- ・将来を見据え、本校入学後も明確な目標を持ち、その実現のために学び続ける意欲と能力のある生徒
- ・中学校3年間を通じて、学習や部活動等に積極的かつ継続的に取り組み、本校入学後も様々な困難を乗り越え、「質の高い文武両道」を実現しようとする強い意志を持つ生徒
- ・他者と相互理解を図りながら、積極的に協働することで、自身の成長につなげるとともによりよい集団作りに貢献する意欲のある生徒

（文理総合科）

- ・文理総合科の教育内容に対して高い関心を持ち、積極的に学習に取り組み、かつ文理総合科の様々な活動に主体的に参加する強い意欲のある生徒

京都府立清明高等学校（定時制課程 普通科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

京都フレックス学園構想に基づく普通科を設置する昼間定時制課程の高校として、柔軟な教育システムのもとで多様な生徒の個性に寄り添い、目標に挑戦する意欲を高めることによって、確かな学力と社会生活実践力を身に付け、社会に貢献する自立した人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

「自分を知り、人とかかわり、ポジションをとる人」

- ・ 自分を知り … 自分の感情、思考、行動を俯瞰する「メタ認知能力」
- ・ 人とかかわり … 自分の弱みを伝え、サポートを受ける「受援力」
- ・ ポジションをとる … 自分にふさわしい持ち場を見つけ、力を発揮する「自己実現力」

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

「学ぶ楽しさを提供する」

- ・ 生徒の主体性を尊重し、一律一斉や必修課題などを提供しない。
- ・ 「わかる」「できる」「もっと」という体験を通じて学習に対するイメージチェンジ（＝学びの捉え直し）を図る。
- ・ 自己の「好きや得意の伸長」を奨励し、さまざまなアウトプットの機会を設ける。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

「新たな一歩を踏み出すために自分のペースで学びたい生徒」

- ・ 不登校や学習のつまずきを経験した人
- ・ 集団活動やみんなと同じことをすることに困りやストレスを感じてきた人
- ・ 「普通」といわれる学校生活に違和感を覚える人
- ・ 自由な時間を勉強以外のことにも使いたい人 など

京都府立鴨沂高等学校（全日制課程 普通科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

京都や日本の文化に関わる教育活動や国際交流活動に取り組む普通科を設置する高校として、幅広い教養と物事の本質を見極める深い知性、他者に心を寄せ果敢に課題に向き合う姿勢を育み、夢を実現し自ら進んで社会に貢献できる人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

【教育目標】

世界平和を希求し、すべての人々が幸福になりうる社会をめざして、事実に基づいて真理を追究し、それに従って実践しようと努力する人間を育成

【グラデュエーション・ポリシー】

世のため人のために尽くす志をもつ人物

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

【カリキュラム・ポリシー】

未来社会を生き抜くために必要な力を身に付け、自他を尊重し、学ぶ意欲とチャレンジ精神をもって成長しようとする、豊かな感性をもった生徒の育成

【育てたい生徒像】

- ・物事の本質を見極め、批判的精神を涵養し、自ら考え、判断できる生徒
- ・相手を尊重しながら、表現・発信することができる生徒
- ・何事にも前向きに挑戦し、自己のキャリアを設計していく生徒
- ・課題に向き合い、他者と協働して新しい価値を生み出すことができる生徒
- ・他者の思いに心を寄せ、よりよい人間関係を築いていく生徒
- ・美しいものを感じ取る、豊かな感性をもった生徒
- ・京都や自国の文化・歴史に関心と誇りをもち、異文化に対する理解を深め尊重する生徒

【はぐくむ資質・能力】

上記カリキュラム・ポリシー及び育てたい生徒像の実現に必要な「チャレンジする力」「考える力」「知識・情報活用力」「協働する力」「発信・表現力」「創造力」「文化・歴史に対する興味・関心」を本校が『はぐくむ資質・能力』と定める。学習、学校行事等のあらゆる教育活動を通じて、これら資質・能力を育成する。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

【アドミッション・ポリシー】

何事にも全力で取り組むチャレンジ精神をもった生徒

京都府立洛北高等学校（全日制課程 普通科、サイエンス科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

附属中学校を併置し、サイエンス科、文理コース・スポーツ総合専攻からなる普通科を設置する高校として、探究的な学びや文武両道の実践のもと、確かな見通しを持って主体的に生き抜く、深い学術的な見識と創造性あふれる心豊かな人間性を育み、世界を牽引する人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

京一中を前身として150年を超える歴史を持ち、二人のノーベル賞受賞者をはじめ多くの優れた人材を輩出してきた本校は、自由とアカデミックな伝統を継承しつつ、質の高い学びに加えて、部活動・学校行事・探究活動や国際的活動等の主体的な活動を大切にします。

自他を尊重する「礼節の実践」、過去・現在の人々の知見を尊重する「学業に邁進」、私たちを包む世界・宇宙を尊重する「山水の愛護」を校訓とし、確かな見通しを持って主体的に生き抜き、人類の幸福を志して世界を牽引する人材を目指して、以下の資質能力を育成します。

〈普通科文理コース・サイエンス科〉

・未来を切り拓く強い意志 ・科学に立脚した高い知性と思索力 ・豊かな感性を持つ人間の育成

〈普通科スポーツ総合専攻〉

・未来を切り拓く強い意志 ・スポーツ科学に基づく競技力と考察力 ・豊かな感性を持つ人間の育成

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

「育成を目指す資質能力に関する方針」を実現し、さらに、グローバル社会の知を先導する大学等でのさらなる成長を視野において、以下の能力・態度等の育成を重視する教育課程を編成し、単位制の魅力である多様な選択科目を設置して教育活動を実践します。

・自然科学及び人文・社会科学における基本的な知識や技能についての系統的な習得

・科学的に考察・探究し、表現する能力や態度の育成

・自由闊達な精神と主体的に課題を解決しようとする態度、目標に向かう過程をデザインする力の育成

・自他の尊厳や多様な文化・歴史を尊重できる豊かな感性や倫理観、粘り強く協働する姿勢の涵養

〈普通科文理コース・サイエンス科〉

・高い探究スキルを支える、ものごとの本質を見抜く多角的で深い洞察力や、課題を解決する鋭い論理的思考力、豊かな創造力の育成

・世界に羽ばたき、広く人々と意見を交換し協働できる英語力の涵養

〈普通科スポーツ総合専攻〉

・スポーツの意義を思考・理解し、精神的充足と健康・体力の増進に寄与する力の育成

・体育・スポーツの専門的学習と専攻スポーツに対する深い理解と競技力の向上

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

・世界に羽ばたく大きな志を持った生徒

・幅広い好奇心と学力を有する、知的バランスのとれた生徒

・心豊かで、自他尊重に立った礼節を知る生徒

・中学校での学習・学校生活に意欲的に取り組み、入学後も高い向上心を持ち本校で学ぶ意欲のある生徒

〈普通科文理コース〉

・本校普通科文理コースの教育内容に興味・関心を有する生徒

・確かな見通しを持って主体的に生き抜く、創造性あふれる心豊かな生徒

・生徒会や部活動、探究活動や社会貢献活動等に積極的に取り組むなど、自他を高める志を有する生徒

〈普通科スポーツ総合専攻〉

・本校普通科スポーツ総合専攻の教育内容に興味・関心を有する生徒

・スポーツの分野に適性があり、顕著な実績があるなど入学後の活躍が期待できる生徒

・本校が指定する専攻種目のいずれかを希望し、学習と部活動の両立を果たしたい生徒

京都府立北稜高等学校（全日制課程 普通科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

国際教育・環境教育・表現活動を相互に関連付けて推進する普通科を設置する高校として、グローバルな視野を身に付け、主体的に生きる力を育み、世界に発信できる人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・北稜では、世界に向かって、果敢に挑戦する人が育ちます。
- ・北稜では、多様性の中で、主体的に生きる人が育ちます。
- ・北稜では、生涯に渡って、学びつづける人が育ちます。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ・ひとりひとりが面白さを感じることでできる豊かな学び、「まなびの森北稜」をテーマとした教育
- ・「生きた英語の習得」と「多彩な文化体験」による国際教育
- ・「自分を変え、世界を変える」環境教育
- ・「コミュニケーションのための表現」にこだわった表現活動
- ・「国際・環境・表現」を相関させ、自分・地域・世界の課題を解決する「果敢な挑戦」を支援

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・「まなびの森北稜」の、「国際・環境・表現」「課題解決」「学校行事・生徒会・委員会・部活動」といった多彩な教育カードのいずれかに心ひかれ、面白さを感じる生徒
- ・「とがった才能」や「好き」をきっかけに、人生を豊かにしたい生徒
- ・「自分を主語にしてものごとを語る」、真に主体的な生き方をしたいと望む生徒

京都府立朱雀高等学校（全日制課程 普通科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

一人ひとりの進路希望に対応した教育活動を実践する普通科を設置する高校として、課題発見能力と確かな学力を身に付け、生徒の自信と誇りを高めることによって、明るい展望を持って未来を切り拓く力を備えた人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・ 確かな学力と豊かな思考力、高いコミュニケーション能力を育成します。
- ・ 凡事徹底に努め、多様な価値観を尊重して他者と協働する力を育成します。
- ・ 広い視野を持ち、社会の課題解決に貢献する力を育成します。
- ・ 自己の可能性を最大限に広げて、夢や志を持ち、意欲的に未来を切り拓く力を育成します。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ・ コース制（探求文化・探求人間・錬成）により、学習意欲の向上と進路希望実現を図ります。
- ・ ICTを積極的に活用し、主体的に学ぶ態度や思考力・判断力・表現力の育成を目指す授業を行うと同時に個別最適化した学習指導に取り組みます。
- ・ 日常生活指導、学校行事や部活動をはじめとする課外活動等を通して、自分を大切に、自らを律して行動する力と他者を尊重し協働する力の育成に取り組みます。
- ・ 総合的な探究の時間に、校内外で多様な人の話を聞く機会を設けて世界観を広げると同時に、自ら問いを設定して解決していく力とコミュニケーション能力の向上を図ります。
- ・ 自分自身や自分の在り方・生き方について考え、意欲的に進路を切り拓いていくよう進路支援を行います。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・ 基礎的な学力を有し、学びたい、学力を向上させたいという意欲が強い生徒
- ・ 部活動やクラス活動、行事等を通して、自分と自分の所属する集団を高めたいと考えている生徒
- ・ 集団の規律を尊重しつつ個性の伸長を目指すことのできる生徒
- ・ 夢や志を持って未来を切り拓いていきたいという意志を持つ生徒

京都府立朱雀高等学校（定時制課程 普通科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

幅広い年齢層の学びを支える普通科を設置する夜間定時制課程の高校として、学習意欲の向上や基礎学力の充実を図り、社会性を身に付けながら能力を最大限に伸ばして進路を保障し、未来を切り拓く力を備えた人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・自己肯定感、自己有用感を高め、主体的に学び考える力を育てます。
- ・社会的自立に向けて、自己の希望進路を実現する力を育てます。
- ・自他を敬愛し、社会的規範を身に付け、多様な人々と共生・協働する力を育てます。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ・学習意欲の向上を図るため、「わかる」授業・「できるを経験できる」授業を実践します。
- ・個々の学力充実を図るとともに、希望進路を実現する力を育てるため、習熟度別授業や少人数授業の実施・ICTの効果的活用等、多様な生徒の学びを支える学習活動を展開します。
- ・社会性を高め、多様な人々とつながり互いの幸せを創造していく力を育てるため、他者との対話を重ね協働する教育活動を展開します。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・本校の教育のねらいや学びのスタイルを理解し、積極的に本校への入学を希望する生徒
- ・多様な個性を尊重する姿勢を有し、他者と協働して活動しようとする生徒
- ・「新しい私」に出会うために、自己改革をする意欲がある生徒

京都府立朱雀高等学校（通信制課程 普通科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

通信制課程を設置する公立高校として、様々な学習歴をもつ個々の生徒に対応した添削やスクーリング等によって、生涯学習と社会的自立の基礎となる学力を身に付け、社会に主体的に参画できる心豊かな人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・生涯学習と社会的自立の基盤となる基礎学力
- ・社会に主体的・自律的に参画できる豊かでたくましい心
- ・自他を尊重する姿勢や態度を基盤とした高い人権意識

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ・多様な年齢層・学習歴に対応した幅広い選択科目を設置します。
- ・基礎学力の定着を目指すレポート作成、スクーリング指導を実施します。
- ・自学自習への支援や学習進捗状況にもとづいた適切な助言を行います。
- ・特別活動を通じて、生徒間交流を促し、自他を尊重する態度を養います。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・明確な将来展望・目的意識をもち、自学自習を進められる生徒
- ・多様な学習歴をもちながらも、本校で再チャレンジをしたい生徒
- ・年齢に関わらず、仕事・家庭との両立を図りながら学び続けたい生徒

京都府立洛東高等学校（全日制課程 普通科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

生徒に寄り添いながら鍛え育てる普通科を設置する高校として、確かな学力を身に付け、変化に対応する力を育成し、夢と希望を持って自立的に未来を切り拓いていく人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・自分の将来を自分の力で切り拓くことができる学力を育てます。
- ・相手と自分を尊重し、違いを認め合いながら仲間と共に協力・成長する力を育てます。
- ・主体的に学び考え、自分の意見を伝えることができる力を育てます。
- ・困難や失敗を恐れず挑戦を繰り返すことで、自信と自己肯定感を醸成します。
- ・地域社会の一員として自ら社会貢献できる力を育てます。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ・プログレスコース、ライフデザインコースを設置し、個々の興味関心に応じた特色ある選択科目を設定します。
- ・確かな学力を身に付けるため、習熟度別授業、少人数授業を展開します。
- ・将来に向けての目標・計画設定とその実践をサポートするためにキャリアガイダンスプログラムを実施します。
- ・他者と積極的に関わる授業、特別活動を行います。また、心を育てる部活動を行います。
- ・地元山科の地域資源を活用し、つながりを持って高校生自らが地域創生できるような学校全体での取組を行います。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・積極的に本校の教育活動に参加し、何事にも一生懸命に取り組む生徒を募集します。
- ・多様な価値観を尊重し、他者と協力・励まし合うことができる生徒を募集します。
- ・失敗から学ぼうとする素直な心を持つ生徒を募集します。
- ・よりよい未来のために努力・挑戦し、新たな自分を発見しようとする生徒を募集します。
- ・人や地域のために役立ちたいと考えている生徒を募集します。

京都府立鳥羽高等学校（全日制課程 普通科、グローバル科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

グローバル科、スポーツ総合専攻を含む普通科を設置する高校として、高大社連携による探究活動や伝統文化活動、国際交流、地域と連携したスポーツ活動等によって、質の高い学力の育成と個性の伸長を図り、国際社会で活躍する人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・豊かな人間性をもった人を育成する。（人間性）
- ・国際感覚を身につけ、創造性あふれる人を育成する。（先駆者精神）
- ・自らの課題を自ら解決する意志力と実践力をもつ人を育成する。（克己）

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ・基礎・基本となる知識・技能を着実に理解・習得させるとともに、社会の諸事象と関連付けつつ教科横断的に学ぶことができる教育課程を編成する。
- ・少人数授業の特長を生かし、対話や議論を取り入れた探究的な学びを実践し、主体的に学習に取り組む姿勢を身につけさせる。
- ・京都府の伝統文化、歴史、産業についての学びをとおして自己を見つめ直す機会を設けるとともに、社会的課題を自分ごととして捉えて解決に取り組む力を育む。
- ・高大社連携や国際交流をとおして、高度で先進的な学びを推進するとともに国際社会における自己のキャリアを形成する力を育成する。
- ・国内外の様々な人々との協働的な学びをとおして人権感覚・国際感覚を養うとともに、多様な価値観を尊重する人間性を育む。
- ・様々な学校行事や部活動等の教育活動をとおして、リーダーシップ、協働する力、未来を切り開くたくましさを身につけさせる。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・自律的に高校生活を送り、多様性を受け入れつつ自分も他者も大切にできる生徒
- ・身のまわりの現象や社会の諸事情に興味・関心があり、高い志を持つ生徒
- ・学業、行事、部活動などで仲間と切磋琢磨し、ともに成長しようとする生徒

京都府立鳥羽高等学校（定時制課程 普通科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

多様な学習ニーズに応える普通科を設置する夜間定時制課程の高校として、学習意欲の向上や基礎学力の充実を図り、社会性を身に付けながら能力を最大限に伸ばして進路を保障し、自立につながる自律の力を備えた人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・自己肯定感と自己有用感を高め、自己実現を図れる人を育成する。
- ・自己管理能力やコミュニケーション能力を高め、社会性を身につけ、社会に貢献できる人を育成する。
- ・多様性が尊重される社会を理解し、異文化を尊重・理解する態度を養い、共生社会の実現を目指す人を育成する。
- ・働きながら学ぶことを目標に学業と就労を両立させ、社会で求められる素養を身につけられる人を育成する。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ・高校での学びを自発的に行い、将来を見据え、四修制又は三修制を選択する。
- ・1年次の学校設定科目による学び直しにより、基礎・基本となる学力を身につけ、2年次から進路希望に基づいた科目を主体的に選択する。
- ・各教科・科目及び特別活動の取組をとおして、人権意識を高め、心豊かな人格を形成する。
- ・多様な学びと集団の活動により、共生社会につながる学校生活を送る。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・夜間定時制への志願動機が明確である。
- ・卒業を明確な目標にしている。
- ・授業をとおした学習活動に取り組む意欲がある。
- ・学校という集団生活の中で人間性を高めようとする強い意志がある。

京都府立嵯峨野高等学校（全日制課程 普通科、京都こすもす科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

京都こすもす科・普通科を設置する高校として、高い志をもって人生を主体的に生きる生徒を育て、先進的な探究活動や国際交流等の取組を通して、国際社会の様々な分野でリーダーとして貢献できる人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

【和敬】^{わ けい} 個性を認め合い、仲間と協働して社会に貢献する人を育成します。

【自彊】^{じ きょう} 自己の可能性を信じ、学び成長し続ける人を育成します。

【飛翔】^{ひ しょう} 高い志と広い視野を持って京都から世界へ羽ばたき、新たな価値を生み出す人を育成します。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

「ほんまもん」の学びに出会い、一人一人が活躍できる学校

- ・ 学びの本質を知り幅広い教養を身につける授業を通して、未来へ続く学びの礎を築きます。
- ・ フィールドワーク、実験、調査などを活用したラボ活動（スーパーサイエンスラボ、アカデミックラボ）を通して、課題設定・課題解決能力を育みます。
- ・ 海外連携校や留学生との国際交流を通して、多様な価値観に触れ、グローバルな視野と実践的英語力を育みます。
- ・ 生徒が中心となって取り組む学校行事、部活動を通して、豊かな人間性や協働性、リーダーシップを育みます。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・ 他者を思いやることができ、仲間と協力して物事に取り組もうとする生徒を求めます。
- ・ 中学校での学習・学校生活に意欲的に取り組み、高校入学後も向上心を持って学び続ける生徒を求めます。
- ・ ラボ活動、国際交流、学校行事、部活動などにおいて自分の持てる力を十分に発揮し、最大限に伸ばしたいと考えている生徒を求めます。

京都府立北嵯峨高等学校（全日制課程 普通科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

文武両道を重んじる普通科を設置する高校として、地域の歴史・文化に関わる教育資源を活かした体験的な学びや充実した部活動により、豊かな人間性や社会性を育み、様々な課題の解決に向けて主体的に行動できる人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・自ら考え、主体的に判断できる創造力・判断力を育成します。
- ・多様化・複雑化する社会を真摯な態度と素直な心で切り拓く行動力・実践力を育成します。
- ・嵯峨の歴史・自然・文化を理解し、様々な活動を通して地域と触れあい、心豊かに社会に貢献できる健やかな心を育成します。
- ・文武両道に励み、コミュニケーション能力、礼節や規範意識など良き社会人として必要な資質を育成します。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ・学習、部活動や学校行事などに全力で取り組み、活躍できる環境作りに努め、自己肯定感を感じられるようにします。
- ・学校の多くの教職員で生徒を支え、包み込まれている感覚を実感できる教育を行います。
- ・嵯峨・嵐山や本校の伝統により、本物（自然・歴史・トップアスリート等）に触れ、本校でしか実現・体験できない教育を実践します。
- ・「強い北嵯峨」を合い言葉に、部活動を通して技術向上と同時に礼儀や規範意識、コミュニケーション能力やチームワークなど人間力を育成します。
- ・地域行事やボランティア活動、フィールドワークなどを積極的に行い地域の人々とふれあい、社会とつながる経験を通して広い視野と主体的な社会参画意識を持てるようにします。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・高い規範意識を持ち、豊かな人間性と社会性を身につけたい生徒を募集します。
- ・基礎的な学力を身につけており、学習に対して意欲的に学び続ける生徒を募集します。
- ・部活動や学校行事などに全力で取り組み、主体的に判断し粘り強く積極的に行動できる力を身につけたい生徒を募集します。

京都府北桑田高等学校（全日制課程 普通科、京都フォレスト科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

普通科と府内唯一の林業専門学科京都フォレスト科を設置する高校として、地域や大学等と連携し、自然産業・文化等を教育資源とした探究的な体験活動を通じて、確かな学力や専門的な知識・技能を身に付け、地域社会や地域産業、日本の林業を支える人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

『山に良材、里に人材』～「地域の担い手」と「森の担い手」を育てる～

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・ 少人数教育を活かし、個性を伸ばし、主体的・積極的に動き、挑戦する生徒を育てる。
- ・ 地域・大学等との連携を深め、地域や我が国の課題と向き合い、「広い視野と高い理想」「未知への興味・課題解決への創造性」を育てる。
- ・ 両科の連携、地域・大学等との連携により、課題研究や実習を通して探究し、郷土愛を育み、次代の担い手を育てる。
- ・ 地域資源（人・もの・自然）を活かした特色ある部活動により、各自が持つ無限の可能性に挑戦する。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

【両学科共通】

- ・ 小規模校の特性を活かし、すべての教育活動への主体的・積極的な参画を推進する。
- ・ 少人数講座や個々の学力・進路希望に応じた教育課程の設定など、きめ細かく丁寧な指導を行う。
- ・ 地域や大学等と連携した体験や実習による探究活動を計画的に位置づける。

【普通科】

- ・ 必修科目を重視しつつ、地域や大学等と連携し、学校設定科目・総合的な探究の時間・京都フォレスト科との連携プログラムを設け、課題解決能力を身につけ、地域に貢献できる人材を育てる。
- ・ 少人数講座を編成しつつ、探究学習を活かした高い学力を身につける地域探究系と、多岐にわたる地域貢献への進路希望に即した幅広い選択群を配置した地域キャリア系を配置する。

【京都フォレスト科】

- ・ 地域や産業、大学等と連携し、『自ら課題を発見し、広い視野による課題解決の研究と実践』を目指し、地域と地域資源、森林の未来への課題と解決のために必要なプログラムを設ける。
- ・ 「教室での仮説」と「実験・実習・実証」を両輪とする教育課程を編成しつつ、進学重視の森林探究系と実習重視の森林キャリア系を配置する。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・ 地域や我が国の課題である「少子高齢化」「中山間地域の持続」「森林管理と活用」に正面から向き合おうとする生徒
- ・ 将来、「地域の担い手」「森の担い手」として地域貢献への意欲を有する生徒
- ・ すべての教育活動に主体的・積極的に参画し、何事にも失敗を恐れず挑戦しようとする生徒
- ・ 学習と部活動に励み、本校への目的が明確な生徒

京都府北桑田高等学校 美山分校（定時制課程 農業科、家政科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

農業科・家政科を設置する昼間定時制課程の高校として、個に応じた学びと協働学習の場を提供することにより、基礎的な学力と生きる力を身に付け、社会に主体的に参画できる心豊かな人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

働きつつ、支え合い・励まし合いながら、ゆっくり・じっくり学ぶことで、次の力を育てる。

- ・一人一人の生徒の持つ輝きを伸ばし、社会で生きていく力を育てる。
- ・実験、実習、体験を通して、確かな知識・技術を身につける。
- ・地域と連携し、地域に学ぶことで、地域に貢献できる力を身につける。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

【両科共通】

- ・少人数教育とゆとりあるカリキュラムにより個々に応じた丁寧な指導を行う。
- ・学習成果を発表する場を多く設ける。

【農業科】

- ・実習・実験と体験を大切にし、問題解決の姿勢を学ぶ。
- ・地域を教材とし、地域に学習成果を供給し、貢献をする。

【家政科】

- ・地域と連携した実習・実験を多く取り入れ、技術や資格を習得する。
- ・地域から学び、地域に貢献できる取組を実践する。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・昼間定時制を活かし、働きながらじっくりと自分の進路を考えたい生徒
- ・個々のペースに応じて、ゆっくりと学びたい生徒

京都府立桂高等学校

(全日制課程 普通科、植物クリエイト科、園芸ビジネス科)

○スクール・ミッション (社会的役割等)

植物クリエイト科・園芸ビジネス科・普通科を設置する高校として、大学・企業との連携による探究プログラムや農業専門教育、部活動と学習との両立を通じて、探究心と学力を育み、創造性に富み、心豊かな、たくましい人材を育成する。

○スクール・ポリシー (三つの方針)

1 育成を目指す資質能力に関する方針 (このような力を育てます)

- ・ 創造性に富み、自ら考え行動できる、自主自律の心を育成します。
- ・ 社会に関心を持ち、誰とでも協働できるしなやかな人間性を育成します。

【普通科】

- ・ 幅広い知識と「確かな学力」を身に付け、進路を実現できる力を養うとともに、主体的に課題を解決する能力を育成します。

【植物クリエイト科・園芸ビジネス科】

- ・ 農業・環境分野での理解を深め、バイオ技術や高度な栽培技術を駆使し、主体的に課題を解決する能力を育成します。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針 (このような教育活動を行います)

【普通科】

- ・ 2年次からKD (桂デベロップメント) コースとKR (桂リサーチ) コースを設定し、基礎的・基本的な知識・技能の定着から難関大学受験に対応したカリキュラムを編成しています。
- ・ 学校行事、委員会活動、部活動等を通じて、充実した高校生活を実現できるよう支援します。
- ・ 総合的な探究の時間では、基礎プログラムと実践プログラムを実施し、大学等と連携した、主体的な探究活動を展開します。

【植物クリエイト科・園芸ビジネス科】

- ・ 科目「TAFS (課題研究)」では、学科、学年の枠を越えた研究群を設定し、地域や企業、大学や研究機関等と協働し、主体的な研究活動を展開します。
- ・ 普通科目から専門科目まで、希望進路の実現に向けたカリキュラム編成をしています。
- ・ 専門科目を深く学びたい生徒に向けたバイオテクノロジー部、野菜部、草花部、情報処理部等の専門部を設定しています。

3 入学者の受入れに関する方針 (このような生徒を待っています)

【普通科】

- ・ 希望進路の実現に向けて主体的に学習できる生徒を募集します。
- ・ 高い向上心を持ち、学校行事・委員会活動・部活動等に意欲的に取り組む生徒を募集します。
- ・ 他者と協働し、積極的に探究活動に取り組む探究心を有する生徒を募集します。

【植物クリエイト科・園芸ビジネス科】

- ・ 植物に強い関心を持ち、研究活動に取り組む強い意志を有する生徒を募集します。
- ・ 他者と協働し、課題解決に取り組もうとする意志を有する生徒を募集します。
- ・ 農業や環境、地域活性化等に興味・関心の高い生徒を募集します。

京都府立洛西高等学校（全日制課程 普通科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

地域の教育資源と連携した取組を行う普通科を設置する高校として、学習・部活動・学校行事を充実させることにより、豊かな情操と学ぶ意欲、社会への貢献を見据える姿勢を育み、変化の激しい国際社会で活躍できる人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・「明朗なる真昼の精神」を基調として、社会に貢献し確かな見通しを持って主体的に行動する生徒を育成します。
- ・学習・部活動・学校行事等に全力で取り組む学校文化の中で、活動を通して豊かな人間性を育み、他者と協働しながら課題を解決する力を育成します。
- ・地域の教育資源と連携した取組を通して、地域の課題を認識し、その先につながる国際社会で活躍できる力を育成します。

（註）「明朗なる真昼の精神」とは、哲学者である和辻哲郎博士の著書『風土—人間的考察』に拠ったものであり、文明の源流となるギリシャ的風土の特性が、あくまでも明朗な、陰のない「真昼」であり、ギリシャの明朗は覆うものなき明るさであるという意味から、本校の公正にして明朗な校風を樹立し、清新にして充実した学校生活を創造することを願ったものです。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ・ICT 機器を活用した授業により基礎基本を確実に定着させるとともに個別最適な学びを充実させ、より発展的な学習への意欲を高めます。
- ・一人ひとりの個性や能力を大切にしながら生徒の果敢な挑戦を支援し、高い希望進路を実現させます。
- ・洛西地域の「再発見」「再創造」を目指した、ひと・もの・地域がつながる「洛再 Links」の活動と総合的な探究の時間を融合し、自ら課題を発見し他者と協働しながら活動する場をさらに充実させ、行政や研究機関と共同で課題解決を目指します。
- ・グローバルな視野を持つため、日文研などの研究機関、国際協力機構（JICA）、地元の企業、大学やNPO 法人との連携をさらに強化します。また、海外の学校との交流など積極的に行います。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・明確な目標を持ち、その達成に向けて努力を続けようとする生徒
- ・学習・部活動・学校行事のすべてに一生懸命取り組みたい生徒
- ・生徒会活動やボランティアに興味があり、地域に貢献したい生徒
- ・学校生活のあらゆる場面においてリーダーシップを発揮したい生徒
- ・日本の文化や外国の文化等に興味を持ち、グローバルな視野を拡げたい生徒

京都府立桃山高等学校（全日制課程 普通科、自然科学科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

自然科学科・普通科を設置する高校として、生徒の主体性を重んじた探究活動を拡充・発展させた高度な理数教育を柱に、自ら学びを設計し実践できる力を高め、国際的に活躍するグローバルサイエンス人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

探究的な取組を通して、サイエンスの発展やグローバル化の進展が予想されるこれらの時代に求められる能力である「5C」を育成します。

- ① Critical thinking and problem solving（批判的思考力と問題解決力）
- ② Creativity and innovation（創造力と革新力）
- ③ Collaboration（協働力）
- ④ Communication（コミュニケーション力）
- ⑤ Challenge（挑戦力）

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

・基礎的な知識や考える力を養うとともに、知識を相互に関連付けて理解を深めることができる授業を行います。

* より高みを目指す積極的なチャレンジを支援し、質の高い学力を育み、希望進路の実現を目指します。

・学校設定科目である探究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲにおいて、問いを立てる力や探究の手法（課題の設定→情報収集・整理→分析・まとめ→表現）を身に付け、仲間と共に「なぜ？」を追究します。

* 「問いを立てる力」や「探究の手法」は、受験対策はもちろん、将来、社会に出て向き合う課題の解決にも役立ちます。

・生徒が団結力を体感し、協調性や共感力を高められる学校行事や部活動等を行います。

* 心が躍り、ライブ感にあふれる文化祭・体育祭

* 仲間との絆を深め、人間力（コミュニケーション力や粘り強く取り組む力など）を高める部活動や自律的な生徒会活動

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

・中学校での学習に意欲的に取り組んでおり、入学後も高い向上心を持ち本校で学ぶ意欲のある生徒

・本校の教育方針を十分に理解し、本校への入学を強く希望する生徒

・特に自然科学科は自然科学分野（理数）分野に高い関心を持ち、本校の自然科学科での学習を強く希望する生徒

・学習・学校行事・部活動等、何事にも意欲的に取り組み、リーダーシップを発揮できる生徒

京都府立桃山高等学校（定時制課程 普通科、商業科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

商業科・普通科を設置する夜間定時制課程の高校として、学習意欲の向上や基礎学力の充実を図り、社会性を身に付けながら能力を最大限に伸ばして進路を保障し、幅広い教養と実社会で即戦力として役立つ知識を備えた人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- 卒業後の社会生活が自立して行える社会性を身に付けさせる。
- ・ 基本的な生活習慣の確立を図り、学業と仕事を両立できる生徒を育成します。
 - ・ 基礎的・基本的な学習内容の定着とコミュニケーション力の向上を図ります。
 - ・ 自ら学ぶ力、他者と協働する力を育成します。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- 全ての生徒が互恵的なかかわりを経験することで、自他の存在を尊重し互いを大切にできるコミュニケーション力を育成する。
- ・ 多様な生徒の就職・進学等を意識した教育課程を編成します。
 - ・ 自己肯定感を高めるとともに、個に応じた適切な支援を行い、学習や進路等の目標の実現を目指します。
 - ・ 丁寧な指導により、基礎・基本の定着を図り、知る喜びや学ぶ楽しさが体感できる授業を展開します。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- 高等学校卒業資格取得を強く願うとともに、本校の教育方針を十分に理解し、本校への入学を強く希望する生徒
- ・ 学ぶ意欲や学び直す意欲の高い生徒
 - ・ 自分のペースで学びながら、将来の目標に向けて粘り強く努力を続ける生徒
 - ・ 新たな気持ちで頑張りたいことや挑戦したいことがある生徒
 - ・ 様々な価値観を受け入れ、お互いの人権と人格を尊重しようとする生徒

京都府立東稜高等学校（全日制課程 普通科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

興味関心を深める多彩なコースをもつ普通科を設置する高校として、防災教育をはじめとする地域と連携したキャリア教育を推進し、生徒が自ら設定した課題や目標に主体的に挑戦することで社会性と確かな学力を育み、多様性を尊重し社会に貢献できる人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・基礎・基本を着実に習得し、実社会での活用法を学び、生徒個々のウェルビーイングを深化させる。
- ・地域や社会の様々な課題に対して他者と協働しながら、主体的に取り組み、解決できる力を育成する。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ・生徒個々のウェルビーイングの深化を促し、主体的に社会や地域に貢献する人を育てることを期し、基礎基本を確実に身につける堅実な学習活動を展開する。
- ・環境・防災、医療貢献・保育・福祉、スポーツ・健康、表現・活用、学力伸長等に重点を置いたコースを設置し、生徒の学びを深める教育活動を展開する。
- ・各コースに関連する未知の課題に積極的に取り組むため、あらゆる要素を含んだ有機的な活動を展開する。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・地域や社会に貢献したいと強く希望する生徒
- ・自他の人権を尊重し、非認知能力などの社会性を築く力を高めたい生徒
- ・学んだことを活かして、他者と協働し、未知の問題や社会の様々な課題に対して楽しみながら積極的に挑戦する生徒
- ・自己のウェルビーイングの深化を図ろうとする生徒

京都府立洛水高等学校（全日制課程 普通科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

一人ひとりの進路希望に対応した教育活動を実践する普通科を設置する高校として、課題発見能力と確かな学力を身に付けることによって、自らの意思で自らを高め、新しいことに挑戦する人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・「学びに向かう力」を重要視し、一人ひとりの確かな学力を育成する。
- ・多様性を尊重し、他者と協働して様々な課題解決に向けて挑戦できる力を育成する。
- ・豊かな人間性を備え、積極的に社会に参画できる力を育成する。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ・アドバンストコースとフロンティアコースを設置し、一人ひとりの希望進路実現を目指す。
- ・確かな学力を身に付けるため、少人数教育や習熟度別授業、学び直しの充実など、個に応じた学習活動を効果的に展開する。
- ・興味・関心に応じた体験的・実践的・協働的な選択科目を設定し、経験を通じて学ぶ機会を設ける。
- ・インターンシップをはじめとする『洛水式キャリア教育』を通じて、自己理解・他者理解を深め、社会的・職業的自立を目指した取組の充実を図る。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・自分の可能性を広げようと、目標達成に向かっての学びを大切にできる生徒を募集する。
- ・仲間や地域と関わりをつくり、挑戦したい生徒を募集する。
- ・自分を信じ成長させ、未来を切り拓く力を付けたい生徒を募集する。

京都府立京都すばる高等学校（全日制課程 起業創造科、企画科、情報科学科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

京都府の商業・情報に関する専門学科の基幹高校として、産官学の連携及び地域との協働による課題解決型の探究活動を通して専門性を高めることによってアントレプレナーシップやデジタルシチズンシップを育み、グローバルな環境で産業社会の発展に貢献するスペシャリストを育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

社会人としての一步を踏み出す力を育てます。

- (1) Shine 前向きな人、明るく活気のある職場をつくる力
- (2) Union 内にも外にも開かれ、チームの多様性を認める力
- (3) Business ビジネスマナーと資格取得、使いこなせる学力
- (4) Action 自立心のある人、課題解決の視点
- (5) Robust 何があっても立ち上がるしなやかな力
- (6) Unite 自他への敬意がある人、円滑な対人関係を築く力

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

(1) 《専門性ある職業人を育てる教育》

新しい時代に応じた専門性と社会に貢献する意識を育む教育

(2) 《主体性を育てる教育》

自己肯定感を高め、心理的安全性が高く自ら考え挑戦する意識を育む教育

(3) 《学力が向上する教育》

基礎学力の定着および、高度な学力の育成に向けた学習習慣が定着する教育

(4) 《社会性を育てる教育》

グローバル社会における連携や協働を重視し、社会から必要とされる人材を育成する教育

(5) 《進路実現ができる教育》

身に付けた専門性を生かしたキャリア形成としての進路実現ができる教育

(6) 《学校 DX を推進する教育》

一人一台端末等、ICT を効果的に活用し学校 DX を推進する教育

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- (1) 中学校での学習・学校生活に意欲的に取り組み、入学後も高い向上心を持ち本校で学ぶ意欲のある生徒
- (2) 商業及び情報に関する各学科の特色ある教育内容に興味・関心を有し、資格取得や専門分野の探究学習に主体的に取り組む生徒
- (3) 部活動等の課外活動や販売学習京都すばるデパート等の学校行事に積極的に取り組む生徒

京都府立向陽高等学校（全日制課程 普通科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

一人ひとりの進路希望に対応した教育活動を実践する普通科を設置する高校として、課題発見能力と確かな学力を身に付け、自由な発想で解決策を見出す能力を培い、他者と繋がる力を備え、積極的に社会に貢献する人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

【目指す生徒像】

- ・「未来の自分を見つけ、それを実現するために自ら考え行動できる生徒」

【資質・能力】

- ・「企画力・提案力」

課題を発見し、必要な情報を収集・精査して、論理的に説明できる力の育成

- ・「他者とつながる力」

他者の考えを受容しつつ、自分の意思を伝え、他者と協働しながら行動できる力の育成

- ・「自らやり抜く力」

自らの考えや行動に責任をもち、失敗を恐れず主体的に挑戦し続ける力の育成

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

発展的学習により大学進学を目指す文理コース、文系に特化し一人ひとりの多様な進路希望実現を目指す文コースを設置し、目標に合わせた学びを可能にする多様な選択科目を配置します。

- ・多様な体験活動や、多面的な自己分析により、「未来の自分を見つける」機会を充実します。
- ・学校行事や部活動において生徒自身が主体的に企画・運営し、個々の得意分野で活躍できる場を設定します。
- ・話し合いやプレゼンテーションをとおして、他者の意見を聞く中で、自分の考えを広げ深めて、伝え合う場を設定します。
- ・生徒が失敗を恐れずに新しいことに挑戦し、学び成長できる場を設定します。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・自分の「やりたいこと」を磨き、発揮していくことに挑戦できる生徒
- ・自分の長所を発見し、それを引き出すことにひたむきになれる生徒
- ・一人ひとりがかげがえのない存在であると認め自分も他者も尊重できる生徒

京都府立乙訓高等学校（全日制課程 普通科、スポーツ健康科学科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

スポーツ健康科学科・普通科を設置する高校として、探究的な学びやスポーツ活動の充実によって、思考力と判断力を養い、豊かな感性と強い意志を育み、国際的な視点を持ち、主体的に行動できる人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・創造力を持って、幸せな未来を切り拓く人
- ・物事を俯瞰的にとらえ、健康で自分らしく社会的役割を担える人
- ・高い規範意識と幅広い見識を持ち、多様な価値観を認め合える人

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ・授業や探究活動を通して、自ら問題を発見し解決する能力を育み、学ぶ楽しさを感じられる教育活動を展開する。
- ・高大連携や産学連携事業、土曜活用講座等を通して自らの進路に対して高い志を持たせ、それぞれの進路希望の実現を目指した進路学習を展開する。
- ・自分の意見を自分らしく適切に伝え、他者を尊重し認め合える態度を育み、協働する喜びを体感できる活動を取り入れる。
- ・スポーツ活動や文化活動、学校行事、ボランティア活動等を通して、困難に立ち向かう心としなやかさ、前向きな姿勢を育む。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

高校生活で「自分自身」を培い、将来「自分らしく」社会に貢献しようとする生徒

- ・向上心を持って、学習に取り組もうとする生徒
- ・仲間と協働し、目標を達成しようとする生徒
- ・学校生活を前向きに送ろうとする生徒

京都府立西乙訓高等学校（全日制課程 普通科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

国際教育を実践する普通科を設置する高校として、伝統文化体験や国内外の高校生との交流、英語教育の充実によって、豊かな国際感覚を身に付け、新しい時代に向かって主体的にたくましく生き抜く、創造性あふれた心豊かな人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・ 主体的な探究心を持ち、自己実現に向かうことができる生徒
- ・ 国際社会で活躍できる学力や教養、コミュニケーション能力を持つ生徒
- ・ グローバル社会において多様性を尊重して他者と協調できる、豊かな人間性や社会性を持つ生徒

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ・ 授業や学校行事などの教育活動を通して、主体的・対話的で深い学びの実践により、探究活動を充実させ、広い知識と視野のもと、他者と協働して課題を解決する能力を身に付ける。
- ・ 英語力の向上を目指し、英語スピーチコンテストや英語ディスカッション等の活動を通して4技能をバランス良く伸ばす。
- ・ 日本の伝統文化体験、海外（台湾）研修旅行やシャコピー高校・アーリントン高校（アメリカ）等への留学、インターナショナルデイ等の国際交流活動を通して、豊かな国際性を育みグローバル人材を育成する。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・ 自ら設定する目標の実現に向けて探究心を持ち、学びを継続できる生徒
- ・ 外国語や異文化についての学習に興味関心があり、主体的に取り組む意欲のある生徒
- ・ 多様性を尊重し、協調性に富み、豊かな人間性を有する生徒
- ・ 学校内外の活動に自主的・積極的に取り組める生徒

京都府立東宇治高等学校（全日制課程 普通科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

実践的な国際教育を行う普通科を設置する高校として、学力の充実を図るとともに、異文化理解や国際交流に取り組み、自主性・創造性・実践力を身に付け、国際社会で活躍できる人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

「みらいを明るくできる人（＝自主性を基盤に、社会と関わり、課題を解決しようとする人）」の育成に努めます。そのために、次の3つの姿勢で多様化するこれからの社会を生き抜く創造力ある人材の育成を目指しています。

- ・「挑戦する姿勢」
- ・「周囲と関わる姿勢」
- ・「努力し続ける姿勢」

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ・進路実現のため、生徒一人ひとりを大切に、学力の向上に努めるとともに、きめ細かなキャリア教育を実践します。
- ・異文化理解や国際交流を通じて、多様な他者を価値のある存在として尊重する協働的な学びを実践します。
- ・英語によるコミュニケーション能力を育成し、グローバル社会で活躍するため、「生きた英語」を身に付けます。
- ・探究活動を通して、生徒が主体的に課題を設定し、解決策を見出すことにより、新たな価値を創造する力を培います。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

「みらいを明るくできる人」を育成するために、次のような生徒を求めます。

- ・本校の教育内容に魅力を感じている生徒
- ・何事にも自ら挑戦しようという気持ちを持っている生徒
- ・仲間とともに教育活動を積極的に取り組む意欲がある生徒

京都府立菟道高等学校（全日制課程 普通科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

地域の教育資源と連携した取組を進める普通科を設置する高校として、探究的な学びや大学との連携により、質の高い学力や幅広い視野を身に付け、国際化が進む社会において国内外で主体的に活躍する人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

本校の校訓「さとく さやかに たくましく」のもと、卒業にあたっては、次の3つの力を身に付けていることを目指します。

- ・生涯にわたって自ら学び続ける力
- ・広い視野を持ち、人とのつながりを大切に、社会の中で生きていく力
- ・変化し続ける国内外の状況に柔軟に対応しながら、課題を見出し、解決に向かう力

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

・主体的に学ぶ

総合的な探究の時間「菟道ゼミ」や日々の学習において探究や学習の方法を自ら判断できる高い学力を身に付けた主体的な学習者を育て、希望進路を実現します。

・協働的に学ぶ

ホームルーム活動や部活動、菟道祭・体育祭・芸術祭等の学校行事、校外学習や環境保全活動等を通して、他者と協働して目標を達成する喜びを知り、責任感や問題解決力を育みます。

・地域に学ぶ

本校独自の取組である「UJI学」を通して宇治を拠点としたさまざまな体験型学習を行い、広い視野と柔軟な思考力を育みます。

・専門家に学ぶ

京都大学をはじめとする大学や専門研究機関と連携して、科学や数学の高度な分野を専門家の指導により興味深く学習するプログラムを実施し、もっと学びたいという意欲を育てます。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

学業、部活動、学校行事等様々な本校の教育活動に魅力を感じ、真摯にかつ積極的に取り組む意欲がある生徒を求めます。

京都府立城南菱創高等学校（全日制課程 普通科、教養科学科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

教養科学科・普通科を設置する高校として、個に応じた最適な学びや課題研究等を通して幅広い知識・教養を背景にした深い学びと探究心の育成を実現し、地域社会及び国際社会の発展に貢献するリーダーを育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・ 広い視野で物事をとらえ他者と協働しながら主体的に深く学ぶことができる資質・能力の育成
- ・ 幅広い知識・教養に支えられた地域社会および国際社会の発展に貢献する人材として活躍できる実践的なコミュニケーション能力を育成
- ・ 多面的・多角的にものごとをとらえ課題を発見・解決し自分の考えを形成する資質・能力の育成
- ・ 自律的に学び、粘り強く考え解決しようとする能力、質の向上を目指して主体的に活動し、可能性へ挑戦しながら自己の目標を実現しようとする能力の育成

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

☆学習活動と特別活動において、確かな進路実現と充実した自主活動の具現化を目指す。

- ・ 『単位制教育』の特色を十分に活用し、「こだわり」を持った専門的な探究の視点、教科横断的な視点など多面的な視点で個に応じた最適な学びと探究心の育成を実現し、他者と協働しながら主体的に深く学ぶことができる教育活動を行う。
- ・ 多様性・専門性を軸にした教育課程や特別活動、それに伴う個別指導等を通して「生徒自らが課題を見つけて自律的に学び、粘り強く考え解決しようとする姿勢」「質の向上を目指して主体的に活動し、可能性へ挑戦しながら他者と協調して生活しようとする姿勢」の育成を進める。
- ・ 普通科
多様な科目の設置を行い、幅広い知識・教養に支えられた豊かな国際感覚を持った地域社会および国際社会の発展に貢献する人材として活躍し、自己の目標を実現できる教育活動を進める。
- ・ 教養科学科
地域にゆかりのある文化、古典研究等の課題研究、最先端科学技術の体験学習、大学・研究機関等との連携により、多面的多角的にものごとをとらえ課題を発見・解決し自分の考えを形成して、自己の目標を実現できる教育活動を進める。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

中学校での学習・学校生活に意欲的に取り組み、入学後も高い向上心を持ち本校で学ぶ意欲のある生徒

- ・ 普通科
本校単位制による普通科の教育課程（教育内容や履修形態等）に強い興味・関心を持ち、目的意識を持って自ら積極的に学習する生徒
- ・ 教養科学科
本校単位制による専門学科（教養科学科：人文社会科学系統、自然科学系統）の教育内容について強い興味・関心を持ち、目的意識を持って自ら積極的に学習する生徒

京都府立城陽高等学校（全日制課程 普通科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

一人ひとりの進路希望に対応した教育活動を実践する普通科を設置する高校として、課題発見能力と確かな学力を身に付け、知・徳・体の調和のとれた人格を形成し、主体的に行動し、自らの進路を切り拓くことのできる人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・ 向上心を持って主体的に学ぶ姿勢と生涯にわたって成長し続けるための基盤となる確かな学力を持つ人材を育成します。
- ・ 多様な価値観を認め自他を尊重できる寛容さと、自らを律し規範を守る意識を持ち合わせた人材を育成します。
- ・ 様々な課題や困難を克服しようとする強い意思を持ち、他者との協働をとおして地域社会に貢献できる人材を育成します。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ・ 個々の学力に応じて、丁寧な学習指導を行い、確かな学力を育みます。
- ・ 主体的・協働的に取り組む学習活動をとおして、課題を発見し、解決する資質・能力を育みます。
- ・ スタンドアードコースにおいては、専門科目や選択科目を体系的に配置し、生徒の興味・関心に応じて主体的に学習する力を育みます。
- ・ プログレッシブコースにおいては、生徒の興味・関心に応じて、基礎から発展的な学習内容について網羅的に指導し、自らの進路を切り拓く力を育みます。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・ 本校志望の意思が強く、学校生活の中心を学習におき、身につけた確かな学力で自らの進路を切り拓く意思がある生徒
- ・ 多様な価値観の中で、自他を受け入れ、他を思いやる心を持って行動し、仲間と共に自らを成長させる意思がある生徒
- ・ 規則正しい生活習慣のもと、困難な状況でも向き合う意思を持ち、自分の意志決定・行動選択に責任を持てるたくましい生徒

京都府立西城陽高等学校（全日制課程 普通科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

スポーツ総合専攻を含む普通科を設置する高校として、自ら設定した高い目標に積極的にチャレンジさせ、学習活動とスポーツ活動を充実することにより、たくましくバランスのとれた自立心と人間性を育み、自らの将来を切り拓く力を備えた人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・ 学習と部活動の両立を目指して努力する過程を大切にして、主体的に学び考える力や最後まで諦めない力を育成します。
- ・ 礼儀やマナーを身に付け、人として信頼される力を育み、自他の人権を尊重できる心豊かな人間性を育成します。
- ・ 挨拶や清掃活動を通して、学校のみならず地域を活性化できる力を育成します。
- ・ スポーツ総合専攻コースでは、専攻スポーツやスポーツサイエンス等の専門科目及び各実習活動や論文作成を通して、高度な専門技能や知識を有する真のアスリートを育成します。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ・ 3コース（発展・標準・スポーツ）から自分に合った学びのスタイルが選択できます。
- ・ 各コースから、各自の学びへの関心や進路目標に応じて7限発展学習が選択できます。
- ・ 学習活動と部活動を両立できる教育課程を編成し、高いレベルの教育活動を実践します。
- ・ 高い進路目標の実現に向けた手厚い指導を行い、個々の希望進路の実現を支援します。
- ・ 主体的に取り組める満足度の高い学校行事を設定し、充実した高校生活が送れます。
- ・ スポーツ総合専攻コースでは、専門家による高度な実技指導を行うとともに、専門科目や多様な実習活動を設定し、次代を担うリーダーを育成します。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・ 落ち着いたさわやかな環境や明るく活気のある校風を継承し、真面目な学校生活を営める生徒
- ・ 自らが設定した高い目標に向かって、主体的に取り組み、意欲的に活動できる生徒
- ・ 互いの個性や人権を尊重し、集団の一員としてルールやマナーを遵守できる生徒
- ・ 仲間と切磋琢磨し、ひたむきに努力を継続することができる生徒

京都府立京都八幡高等学校（全日制課程 普通科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

ユニバーサルデザインを基本理念とする普通科を設置する高校として、個に応じたきめ細かな教育活動を通して、課題発見能力と確かな学力を身に付け、多様な人々が共生する社会に貢献できる人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- (1) 高い規範意識と公共心をもって主体的に社会で活躍できる人
- (2) 自己と他者を尊重して多様な人々と協力しようとする姿勢をもつ人
- (3) 生涯にわたる学びを重ねることで豊かな人間性を育むことができる人

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- (1) 自己の適性をじっくりと考えて選択・判断し実行する力を養う。
- (2) 少人数講座により基礎・基本の反復と対話の機会を保障する。
- (3) 生徒の興味・関心に応じて可能性を広げるエリア・コースを設置する。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- (1) ものごとの筋道を考えて自ら説明し柔軟に対応しようとする生徒
- (2) 他者に思いやりをもって温かい人間関係を築こうとする生徒
- (3) 新しい環境に意欲をもって挑戦しようとする姿勢をもつ生徒

京都府立京都八幡高等学校 南キャンパス

(全日制課程 人間科学科、介護福祉科)

○スクール・ミッション (社会的役割等)

人間科学科・介護福祉科を設置する高校として、併設する特別支援学校との連携や実践的な活動を通して、知識・技術の向上を図るとともに倫理観と職業観を育み、豊かな人間性や高い専門性を備えた教育・福祉分野や介護のスペシャリストを育成する。

○スクール・ポリシー (三つの方針)

1 育成を目指す資質能力に関する方針 (このような力を育てます)

- (1) 高い規範意識と公共心をもって主体的に社会で活躍できる人
- (2) 自己と他者を尊重して多様な人々と協力しようとする姿勢をもつ人
- (3) 生涯にわたる学びを重ねることで豊かな人間性を育むことができる人
- (4) 将来、人の人生に関わる仕事に就くことを目指し、誰もが豊かに生きるために尽力できる人

2 教育課程の編成及び実施に関する方針 (このような教育活動を行います)

- (1) 自己の適性をじっくりと考えて選択・判断し実行する力を養う。
- (2) 少人数講座により基礎・基本の反復と対話の機会を保障する。
- (3) 生徒の興味・関心に応じて可能性を広げるエリア・コースを設置する。
- (4) 進路実現に必要な学力を養い、実習や体験学習、交流を通して対人援助に必要な知識・技術を体験的に身につける。
- (5) 介護福祉士国家資格取得を目指し、専門的な知識・技術を習得する。

3 入学者の受入れに関する方針 (このような生徒を待っています)

- (1) ものごとの筋道を考えて自ら説明し柔軟に対応しようとする生徒
- (2) 他者に思いやりをもって温かい人間関係を築こうとする生徒
- (3) 新しい環境に意欲をもって挑戦しようとする姿勢をもつ生徒
- (4) 保育・教育、福祉、看護・医療、介護等の分野に興味があり、社会に貢献しようとする意欲を持つ生徒
- (5) 積極的に人と関わり、コミュニケーション能力や対人援助に必要な力を身につけようとする生徒

京都府立久御山高等学校（全日制課程 普通科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

スポーツ総合専攻を含む普通科を設置する高校として、スポーツ活動を充実させることにより、課題発見能力と確かな学力を身に付け、仲間と共に支え合い未来を切り拓く力を備えた人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・目標を立てて、それに向かって自ら行動する生徒を育成します。
- ・より良い社会の形成に主体的に関わることのできる生徒を育成します。
- ・基本的な生活習慣や社会人としてのマナーと教養とを身に付け、礼儀正しく、挨拶ができる生徒を育成します。
- ・他人の考え方を柔軟に受け入れ、人権を尊重し仲間を大切にすることを学ぶ生徒を育成します。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ・自ら学習に向かう態度を育むために、スタンダードコース（基礎学力の充実）、アカデミーコース（学力発展伸長）、フィジカルコース（スポーツ総合専攻）の3つのコースで確かな学力を身に付けさせます。特にフィジカルコース（スポーツ総合専攻）では、体育・スポーツに関する講義・実習を実施し、専門的な知識と競技力向上を目指します。
- ・「総合的な探究の時間」等を通じて、地元企業への訪問や久御山町のイベントへの協力といった地域との連携を図り、生徒自身のキャリアの形成やよりよい生き方につながる活動を行います。
- ・部活動や特別活動等の自主的活動を積極的に支援することで活性化を図り、自己効力感・自己有用感を高める教育を行います。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・中学校3年間を通じて学習と部活動・その他特別活動に積極的に取り組んできた生徒を求めます。
- ・本校入学後も、積極的に学習と部・同好会活動、その他特別活動に参加し、「文武両道」を実現する等、充実した高校生活を通じて豊かな人間性・社会性を身に付けたい生徒を求めます。なお、スポーツ総合専攻においては、本校が定めるいずれかの専攻種目を希望する生徒を求めます。

京都府立田辺高等学校

(全日制課程 普通科、工学探究科、機械技術科、電気技術科、自動車科)

○スクール・ミッション (社会的役割等)

工業に関する専門学科、普通科を設置する高校として、主体的に社会の変化に対応できる確かな学力や専門的な知識・技能を身に付け、未来を切り拓くことができる人材を育成する。

○スクール・ポリシー (三つの方針)

1 育成を目指す資質能力に関する方針 (このような力を育てます)

- (1) 自ら課題を発見し、解決に向けて挑戦することができる人
- (2) 豊かで健康的な心身を養い、困難を乗り越えることができる人
- (3) 社会の変化に柔軟に対応し、主体的に社会貢献できる人

2 教育課程の編成及び実施に関する方針 (このような教育活動を行います)

- (1) 1年次から工業に関する各学科、普通科の各コースそれぞれの特長を生かした学習に取り組み、ものづくりや探究学習を通して、幅広い知識や専門的な技術を追究する力を育てます。
- (2) 学科を超えた活動やインターンシップによる地域との関わりを通して、多様な考え方を尊重する力を育てます。
- (3) 一人ひとりの目標や適性に応じた丁寧な進路指導を通して、主体的に希望進路を見出し、実現する力を育てます。

3 入学者の受入れに関する方針 (このような生徒を待っています)

- (1) 学習や行事、部活動などに積極的に取り組む意欲がある人
- (2) 高い規範意識を持ち、責任ある言動ができる人
- (3) 自己を正しく表現し、相互に信頼し、豊かな人間関係をつくることをめざす人

京都府立木津高等学校（全日制課程 普通科、システム園芸科、情報企画科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

システム園芸科・情報企画科・普通科を設置する高校として、各学科の特長及び専門性を活かしながら探究活動や学習に取り組み、確かな学力や専門的な知識・技能を身に付け、自らの進路を切り拓くことのできる人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- (1) 地域との連携を通して豊かな人間性を身に付け、地域の一員として郷土を愛し、社会に貢献できる生徒を育成します。
- (2) 幅広い知識と教養を身に付け、自ら課題を発見し主体的かつ協働的に解決できる生徒を育成します。
- (3) 自己の理解を深め、最後まで粘り強く自らの力で未来を切り拓くことができる生徒を育成します。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- (1) 地域との連携を広く学習の場と捉え、自ら課題を見つけて解決へ導く探究活動を推進し、3つの学科それぞれの特長を生かした学びを追究します。
- (2) 個々の状況に応じたきめ細やかな指導によって、多様な進路希望に応じた幅広い教育活動を推進します。

【システム園芸科】

・安心・安全な農産物の生産を通して農業の「エキスパート」を育成するために、生産技術や農業知識の習得に加え、環境に配慮した持続可能な循環型農業に取り組みます。

【情報企画科】

・社会に即応した協調と調和を先導できる「人財」を育成するために、商業の基礎的・基本的な専門知識及び商業系資格と技術の習得に加え、フィールドワークや実習などの体験型学習に取り組みます。

【普通科】

・自らの「進路を切り拓く力」を育成するために、探究エリアでは地域と連携した体験型・課題解決型学習に取り組む中で思考力・判断力・表現力を育み、特進エリアでは学びを深化させることができる基礎力・実践力を身に付け、大学進学を見据えた学力の定着に取り組みます。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- (1) 各学科について特長を理解した上で意欲を持って学びたい生徒
- (2) 自分の可能性に挑戦したい生徒
- (3) 学校行事や部活動等において、まじめに取り組み、仲間と切磋琢磨して、豊かな人間性・社会性を身に付けたい生徒

【システム園芸科】

・農業を通して地域を支える人材となるために、自分自身を磨き、挑戦していこうとする生徒

【情報企画科】

・金融教育及び金銭教育を基礎とし、地元企業や地域と協働することを通して地域振興に貢献したい生徒

【普通科】

・自らの進路実現に向けた積極的な姿勢や意欲を持ち、地域連携や社会貢献に関わりたい生徒

京都府立南陽高等学校（全日制課程 普通科、サイエンスリサーチ科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

附属中学校を併置し、サイエンスリサーチ科・普通科を設置する高校として、様々な教育資源を活用した探究的な活動や国際交流等の取組によって、柔軟な思考力や優れた洞察力・判断力を育み、国際化・情報化する社会を牽引する人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・主体的・探究的な学びをとおして、確かな学力を育成します。
- ・進取の精神、創造性、国際性を養い、新たな価値を生み出す力を育成します。
- ・人権や多様性を尊重し、他者を敬愛する豊かな人間性を育てます。
- ・「挑戦する文化」を醸成し、雄健な心身を養い、人生を逞しく切り拓く資質を育みます。

※校是：進取・敬愛・雄健

進取：自ら進んで物事に取り組むこと 敬愛：尊敬し親しみの心を持つこと 雄健：力強く健やかであること

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ・生徒が自ら学ぶ質の高い授業や、自らが掲げた高い進路目標を実現する学習指導を展開します。
- ・関西文化学術研究都市等の人的・物的資源を生かした探究活動を推進します。
- ・生徒が企画・運営する学校行事や国際交流等、生徒が主体的・協働的に取り組む教育活動を推進します。
- ・科学的思考力、課題発見・設定能力、課題解決能力を養成する教育を行います。
- ・中高一貫クラスでは、STEAM 教育、海外留学を軸に、高い学力と創造力を養成する教育を行います。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・変化を恐れず、自ら高い目標を掲げ、挑戦する気概を持った生徒
- ・知的好奇心が高く、創造性、国際性を伸ばしたいと願う生徒
- ・高い向上心を持って学習に臨み、希望進路の実現に向けて努力できる生徒
- ・学校行事、生徒会活動、部活動等に、積極的に取り組む意欲を持った生徒
- ・興味関心のある事柄について研究することを楽しめる生徒

京都府立亀岡高等学校（全日制課程 普通科、探究文理科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

探究文理科、美術・工芸専攻を含む普通科を設置する高校として、関係機関や大学と密接に連携した活動を通して、質の高い学力と幅広い知識・技能を身に付け、予測不能な社会の諸課題に柔軟に対応し、リーダーとして貢献できる人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・他者と協働しながら主体的に学び続け、個々の希望進路の実現につながる質の高い学力を育成します。
 - ・これからの時代を逞しく生き抜くために、新しい社会に適應できる力を育成します。
 - ・自分の属する社会集団のよりよい変革を牽引する力を育成します。
- （普通科美術・工芸専攻）**
- ・価値観や文化など様々な違いを尊重し、芸術的ユーモアを持って、違いがあるからこそ可能になる新しい価値を創造し発信できる人材を育成します。
- （探究文理科）**
- ・自ら課題を発見し、主体的に考え、他者と協働して課題解決に向かうことを通して、ものごとの本質をつかむ力を育成します。
 - ・論理的な思考力、表現力を身に付け、自然科学・社会科学・人文科学分野の発展に貢献する人材を育成します。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ・新しい時代に必要となる確かな資質・能力を育成する教育活動を行い、希望進路の実現につなげます。
 - ・異なる教育課程に属する多様な生徒が主体となって取り組む特別活動・課外活動の場を提供します。
- （普通科）**
- ・総合的な探究の時間「ジェネリックスキル」などを通して、外部機関と連携しながら、学校や地域・社会など自らが属する集団をより良くする活動の中で、「社会に通じる力」の育成を図ります。
- （普通科美術・工芸専攻）**
- ・少人数の専門教育で美術・工芸の基礎基本を習得し、芸術的感性や創造的表現力を育成すると共に、地域と連携した学びを通して、様々な経験を重ねることが出来る機会を提供します。
- （探究文理科）**
- ・総合的な探究の時間「探究クリエーション」では、探究活動に必要な技能を体系的に学び、自らが設定した課題に対する調査や研究活動を行うことで、探究心や目的意識の向上を図ります。
 - ・「土曜探究講座」では、大学などと連携し、実習や講義を通して自らの興味・関心の幅を広げ、知識を深める活動を実施します。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・亀岡高校は次のような生徒を募集します。
 - ・知的好奇心が旺盛で、学習に主体的・意欲的に取り組み、高い進路希望を持って失敗を恐れずに挑戦しようとする生徒
 - ・どの学習にも探究的に取り組み、他者と協働しながら自ら積極的に学ぶことができる生徒
 - ・属する集団に応じて自分の役割を理解し、責任を果たすことができる生徒
 - ・より良い世の中への変革を自ら提起し、牽引したいという意志のある生徒
- （普通科）**
- ・授業における情報収集・話し合い・プレゼンテーションなどに積極的に取り組み、集団の中での役割を理解しながら、自ら「社会に通じる力」を高めようとする生徒
- （普通科美術・工芸専攻）**
- ・生活の中の造形や美術の働き、美術文化に関心を持ち、互いの個性を尊重しながら、表現や鑑賞活動に向上心を持って挑戦できる生徒
- （探究文理科）**
- ・自然科学・社会科学・人文科学分野に高い興味関心を持ち、大学などと連携した探究活動や、学校内外における発表会等に積極的に参加することができる生徒
 - ・探究活動における経験を生かし、国公立大学や難関私立大学の総合型選抜にも挑戦したい生徒

京都府立南丹高等学校（全日制課程 総合学科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

実践的・体験的な学習を重視し、柔軟な教育を行う総合学科を設置する高校として、各系列の特色を生かした学習によって、知識や技能を身に付け、多様な人々と協働する姿勢を育み、急速に変化するこれからの時代を主体的に生きる人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・急速に変化するこれからの時代を、主体的に判断し、力強く生き抜くために求められる資質・能力の育成
- ・各教科・科目の基礎的・基本的な知識及び技能と、豊かな表現力・発信力を身につけるとともに、自らの進路目標の実現に向けて、主体的に行動する力の育成
- ・人権尊重の意識を持ち、他者を思いやり、多様な価値観を尊重し、多様な人々と協働する態度や規範意識の醸成
- ・総合学科の各系列の特徴を生かした学びや教育活動をとおして、地域とのつながりを実感し、地域社会の振興・発展に貢献する人材の育成

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ・特色ある各系列の学び、多様な選択科目の設置、特徴的な学校設定科目の充実により、生徒一人ひとりの興味・関心に対応した、得意を伸ばし、進路目標の実現を目指す柔軟な教育活動の実践
- ・実践的・体験的な学習を重視し、教科の枠を超えた横断的な学習機会を設けることで、情報活用能力や課題発見・解決能力、コミュニケーション能力等の育成と向上を目指す教育活動
- ・「産業社会と人間」を中心としたキャリア教育の充実と進路選択への支援、及び全ての教育活動をとおした個に応じた指導、部活動、探究活動、進路指導、資格取得等の指導・支援の充実
- ・人材をはじめ地域の教育資源を活用し、地域と連携した取組を行うとともに、社会に開かれた学びの積極的な推進

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・基本的生活習慣を身につけており、将来の目標に向けて、本校において自律的な高校生活を送る意欲のある生徒
- ・総合学科の学びに興味・関心を持ち、主体的に自らの未来を Design するため、向上心を持ち、学習への探究心と意欲のある生徒
- ・テクニカル工学系列の学びに関心があり、ものづくりを通して地域や社会の振興に貢献する意欲のある生徒
- ・学習と部活動等の諸活動の両立をとおして、豊かな人間性・社会性を身につけ、成長しようとする生徒
- ・一人ひとりの違いを認め、互いに尊重し、高めあう生徒
- ・本校の教育活動をとおして、自ら成長しようとする意欲のある生徒

京都府立園部高等学校（全日制課程 普通科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

附属中学校を併置し、普通科を設置する高校として、国際交流や先進的な探究授業を教育の柱として、高い国際感覚や情報発信能力を身に付け、主体的・協働的に新たな価値を創造し、国際社会で活躍できる人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

「Global & Aware」（世界へ、思いやりをもって）を教育目標とし、次のような資質・能力の育成を目指します。

- (1) 多様な考え方や言語・文化の違いを尊重し、高い人権意識と相互理解の精神を育てます。
- (2) 既成概念や偏見にとらわれることなく、正しい知識や情報を基に自分の考えを導き、主体的に発信する力を育てます。
- (3) 国際社会や地域社会の様々な課題を発見し、他者と繋がりながら解決に導く力や新たな価値を創造する力を育てます。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

(1) 国際理解

英語をはじめ、各教科でのグローバルな視点を取り入れた授業や日本の伝統と文化を学ぶ授業、海外の学生との交流活動を推進します。

(2) 真相究明

探究活動では、答えのない課題に取り組み、ICT を活用して自分の考えを相手にわかりやすく表現する教育活動を行います。

(3) 進取果敢

各教科の学習や特別活動では、主体的に国際社会に貢献できる資質を養うため、グローバルな視点や科学的な思考力を基盤としながら新たな価値を創造する教育活動を行います。

(4) 和衷協同

すべての教育活動において、多様な考え方を認め、多くの人と繋がり、協働しながら集団の意見をまとめる能力を養います。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- (1) 本校に入学したい意志が強く、入学後、部活動等の自主的な活動や生徒会活動等の特別活動に熱心に取り組む意志を持つ生徒
- (2) 広い視野を持ち多様な価値観を認め、将来、国際社会で活躍したいと考えている生徒
- (3) 自分と向き合い、自らの可能性を広げるために、何事にも真剣に取り組む最後までやり遂げたいと考えている生徒

京都府立農芸高等学校（全日制課程 農業生産科、園芸技術科、環境創造科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

京都府の農業に関する専門学科の基幹高校として、関係機関や大学と連携しながら実践的・総合的な探究を重点的に取り組むことにより専門性を高め、人間と自然との共生を図ることができるスペシャリストを育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・ 質実剛健の気風を培い、何事にもあきらめず、粘り強く挑戦し続ける力
- ・ 生命の尊厳を尊び、農業の発展及び環境保全に貢献する意識と実行力
- ・ 本校で培った知識・技術を活かし、社会の発展に寄与する力
- ・ 夢と希望を持ち、自ら考えて行動し、他者と協働しながら主体的に課題に向かう力

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ・ 農業のスペシャリスト育成を目指し、学年の枠を超えた各コース縦割りを軸とする活動
- ・ 地域、企業、大学等と連携し、新たな価値を創造する探究活動
- ・ 日頃の学習成果を各種大会やコンテスト等で積極的に発表し、外部評価を得る活動
- ・ 3年間を見通して積極的に資格取得やインターンシップ等に取り組む活動

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・ 農業関連分野への興味・関心が高く、意欲的に実習や実験に取り組む生徒
- ・ 学校行事はもとより、部活動、生徒会活動、地域行事等に積極的に取り組む生徒
- ・ 将来の進路実現に向けて、自ら目標を設定し、主体的に学習に取り組む生徒
- ・ 相手を思いやり、自然な挨拶ができる生徒

京都府立須知高等学校（全日制課程 普通科、食品科学科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

食品科学科・普通科を設置する高校として、各学科の特長や専門性を活かしながら探究活動や学習に取り組み、確かな学力や専門的な知識・技能を身に付け、自ら主体的に考え行動できる人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・ 自主・規律・誠実の精神を持った社会性を身に付け、夢に向かって何事にも挑戦する意欲や力を育成する。
- ・ 地域に学び、地域や地元企業と連携した取組を通して、探究心を身に付けるとともに、課題解決に向けた実践力やコミュニケーション能力を育成する。
- ・ 高い志を持ち、自ら考えて行動し、主体的にリーダーシップを発揮して地域社会を牽引する力を育成する。
- ・ 生涯にわたって主体的に学び続け、社会に貢献できる資質の高い人材を育成する。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ・ 日本三大農業教育発祥の地「京都府農牧学校」以来の歴史と伝統を引き継ぐ。
- ・ 京丹波町をはじめとする地域住民・企業等と密接に連携した探究活動を取り入れ、主体的・協働的に学ぶ機会を多く設ける。

【食品科学科】

- ・ 「土から食卓までを結ぶ」農業の6次産業化の学習として、「食の宝庫」京丹波町の地域特性を活かし、地域や企業と連携した実践的な学習に取り組む。
- ・ 「食のスペシャリスト」を目指し、より専門的な知識・技術の習得を目指す。

【普通科】

- ・ 少人数・習熟度別授業、進路に応じた選択科目、ICTの利活用、きめ細かな学習サポートなど、個に応じた学びを保障し、丁寧に対応する。
- ・ 「総合的な探究の時間」では、地域や自己の進路・興味を着眼点にテーマを設定し、課題解決に向け主体的に活動することで実践力・応用力の定着を図る。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・ 本校の教育内容に興味・関心を抱き、専門分野の学習や探究学習に積極的に取り組むことができる生徒
- ・ 本校で学んだ知識や技術を、将来にわたり地域社会の発展に活かそうとする意欲がある生徒
- ・ 夢と希望を持ち、自ら学び自らを高め、自分の未来を切り拓こうとする生徒
- ・ 高い志を持ち将来の進路について明確な目的意識を有し、最後まで努力できる生徒
- ・ 学習、部活動、生徒会活動等に積極的・主体的に取り組むことができ、学校生活全てに強い活動の意欲を持つ生徒

京都府立綾部高等学校（全日制課程 普通科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

スポーツ総合専攻を含む普通科を設置する高校として、学習活動や国際交流、探究活動、スポーツ活動を充実させることにより、確かな学力や多様な価値観を尊重する態度を育み、感性が豊かで創造性にあふれ、主体的に地域社会の未来を切り拓いていく人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・校是「探真究理」のもと、様々な課題に向き合い、自ら学びを深めていける力を育みます。
- ・学習とスポーツ・文化活動の両立を目指し、国公立大学進学から就職まで幅広い進路目標を実現する確かな学力を育みます。
- ・企業や大学・地元小中学校などとの連携や、活発な国際交流を通じて、自己の可能性を広げ、チャレンジ精神を持って地域社会の更なる発展に貢献する力を育みます。
- ・個性を最大限に伸ばすことにより、多様な価値観を認め合い協力し合って、明るく元気でこのびのびと新しい時代を切り拓くたくましい人材を育みます。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ・生き生きと学校生活を送り、自ら学び、真理を求める態度と豊かな心、たくましい心身を育てるとともに、習熟度別・希望進路別の講座展開や個別指導を行い、多様な進路を実現する丁寧な教育活動を行います。
- ・グローバルかつローカルな視点を育むため、国際理解や社会参画・社会貢献を目的とする外部との連携した取組を展開します。
- ・1年次には必履修科目を中心に学び、一人ひとりが時間をかけて進路選択ができるようにしています。また、2年次からはそれぞれのコース・専攻、そして多様な希望進路に対応した選択科目を多く設置しています。

【グローバル特進コース】

国公立大学や難関私立大学等への進学に対応した科目を設置しています。

【ユニバーサル探究コース】

興味・関心や教養を深め、資格取得にも対応した選択科目を多く設置しています。

【スポーツ総合専攻】

スポーツの実践とともに理論や専門知識を身に付け、アスリートとして必要な素養を競技に活かすとともに、スポーツ指導者としての態度を養うため、必履修科目とともにスポーツの専門科目を多く設置しています。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・中学校での活動（学習活動や部活動・生徒会活動・ボランティア活動等）に意欲的に取り組み、入学後も高い向上心を持って学ぶ意欲のある生徒
- ・リーダーシップや協調性を持ち、何事にも懸命に取り組む熱意にあふれる生徒

【スポーツ総合専攻】

- ・仲間を大切にするとともに体育・スポーツへの興味関心を持ち、スポーツ活動や学習に対して積極的な姿勢で、努力を惜しまない生徒

京都府立綾部高等学校 東分校（全日制課程 農業科、園芸科、農芸化学科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

農業科・園芸科・農芸化学科を設置する高校として、関係機関と連携した農業教育を通して専門性を高め、将来の地域社会の担い手として活躍できる豊かな心を備えた人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・ 社会に通じる力（思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力等）を持つ人材を育成します。
- ・ 地域社会で「活躍・貢献」できる人材を育成します。
- ・ 未来を拓く心豊かでたくましい人材を育成します。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ・ 基礎・基本的な学力を定着させ、大学進学から就職まで幅広い進路目標を実現する確かな学びを実践します。
- ・ 地域の農業や産業などを理解し、貢献・発展させる学びを深化します。
- ・ 農業教育を通じて、他者を思いやる豊かな心を身に付ける学びを実践します。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・ 将来の進路について目的意識が明確で、学科の教育内容に強く興味・関心を有する生徒
- ・ 本校の農業クラブ活動や学校行事などに積極的に取り組み、地域行事やボランティア活動に主体的に参加する意欲がある生徒

京都府立綾部高等学校 東分校（定時制課程 普通科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

一人ひとりの多様な学習ニーズに合わせた教育を行う普通科を設置する夜間定時制課程の高校として、学習意欲の向上や基礎学力の充実を図り、社会性を身に付けながら能力を最大限に伸ばして進路を保障し、社会に貢献できる人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・コミュニケーション能力を涵養し、将来役立つ社会性を育てます。
- ・個々に応じた指導法で基礎基本を大切にし、基礎学力や個性を最大限に伸ばします。
- ・働くことと夜間に学校へ通うことの両立を通じて職業観・勤労観を身につけ、キャリア教育へとつなげます。
- ・生徒会等、様々な活動を通じて責任感や積極性を育てます。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ・一人ひとりが主役となるような個に応じた丁寧な指導をします。
- ・教科の学習については、小中学校内容の振り返り学習を含めた基礎基本を確実に習得します。
- ・専門的な知識や技術を有する外部講師を積極的に招き、様々な実験や制作活動の機会を提供し、楽しみながら体験を重ねます。
- ・情報端末を活用し、ICT 機器の運用能力を身につけます。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・多様な生徒を尊重しあい、自分のみならず他者の人権を守れる生徒
- ・昼に働き、夜に学ぶという生活スタイルを貫く強い意志を持った生徒
- ・4年間自ら学び続けて卒業するという決意を持った生徒
- ・中学校時代とは異なる自分探しをしようとする生徒

京都府立福知山高等学校（全日制課程 普通科、文理科学科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

附属中学校を併置し、文理科学科・普通科を設置する高校として、地域社会や国際社会の課題解決を目指す探究活動やキャリア教育を通して、質の高い学力を育み、持続可能な社会の創出を担うリーダーとして貢献できる人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

「個を活かし、公に生きる人間」の育成

「グローバルに活躍する人間」の育成

これらの推進のため特に、

- ・ 5K力（「感じる力」「考える力」「行動する力」「向上する力」「関わる力」）
- ・ どの時代においても生き抜くことができる力（汎用的能力）を身に付け、自ら「みらい」を創造する力の育成に努める。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ・ 大学・企業・地域との連携など高度な教育活動を通じて、質の高い学力と志を育成する。
- ・ 本校独自の探究活動「みらい学（文理科学科）」・「みらい考（普通科）」をはじめ、すべての教育活動において、「汎用的能力」を育成する。
- ・ 個に応じた指導を充実させ、生徒の進路実現につなげる。

<福高メソッド>

習熟度別授業

多様な選択科目と学校設定教科・科目

キャリアプログラム（医学進学・教員養成・地域連携・国際理解）

「にじゼミ（個別入試対策）」等の進路サポート

年間を通じた面談

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・ 自らの目標達成や進路実現に向けて強い意志を持ち、全力で取り組める生徒
- ・ 社会の課題に関心を持ち、解決に向けて主体的・意欲的に取り組もうとする生徒
- ・ 勉学や部活動、学校行事等に進んで挑戦しようとする生徒
- ・ 自他を尊重し、多様性を認め、他者と協働して物事に取り組める生徒

京都府立福知山高等学校 三和分校（定時制課程 農業科、家政科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

農業科・家政科を設置する昼間定時制課程の高校として、個に応じた学びと協働学習の場を提供することにより、基礎的な学力と生きる力を身に付け、社会に主体的に参画できる心豊かな人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

「個を活かし、公に生きる人間」の育成

この推進のため特に、

- ・5K力（「感じる力」「考える力」「行動する力」「向上する力」「関わる力」）
- ・いつの時代においても生き抜くことができる力（汎用的能力）を身に付け、地域社会の一員として、他者と協働して貢献できる力の育成に努める。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ・地域と連携した活動を通して地域社会を理解し、社会に貢献できる力を育成する。
- ・農業又は家庭の専門教育の一層の充実を図り、「汎用的能力」を育成する。
- ・個に応じた丁寧な指導で、基礎的な学力と生きる力の定着を図る。

<三和分校メソッド>

習熟度別少人数授業

三和分校独自の「ルーブリック」

「基礎学習」・「探究活動（トライ学習）」

認知トレーニング（「コグトレ」等）の活用

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・学習や学校行事等、学校生活に意欲的に取り組もうとする生徒
- ・農業又は家庭に関する分野に関心・興味を持ち、意欲的に学ぼうとする生徒
- ・本校で学んだことをもとに、進路実現に向け最後まで取り組める生徒
- ・自他を尊重し、多様性を認め、他者と協働して物事に取り組める生徒

京都府立工業高等学校

(全日制課程 機械テクノロジー科、ロボット技術科、
電気テクノロジー科、環境デザイン科、情報テクノロジー科)

○スクール・ミッション (社会的役割等)

京都府の工業に関する専門学科の基幹高校として、ものづくりを通して専門性を高め、コミュニケーション能力やビジネスマナー等を身に付けることにより、社会を支え産業の発展に貢献するスペシャリストを育成する。

○スクール・ポリシー (三つの方針)

1 育成を目指す資質能力に関する方針 (このような力を育てます)

- ・ 高度技術化社会に対応できるスペシャリストとしての知識と技術、教養を備え、産業の発展に貢献する人材を輩出します。
- ・ 基本的なマナーを身につけた何事にも真摯に取り組める「おもしろまじめ」な態度を育みます。
- ・ 国際感覚を身に付け、豊かな創造力のある実践的な技術者を育成します。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針 (このような教育活動を行います)

- ・ Society5.0時代をリードする知識・技術・技能を獲得するために、校内ネットワークやタブレット端末の活用、ICTを活用した授業を実践し、個別最適化した授業を行います。
- ・ 高性能の工作機器等施設設備を活かし、基礎から応用まで研究にチャレンジする生徒の学習をサポートします。
- ・ 習熟度授業や少人数制授業で「わかる授業」を行い、インターンシップを通して社会人としての基本的マナーを身につけます。
- ・ 放課後の個別補習など個の特性や力量に応じた実践指導を通じ、ものづくりの楽しさを体験しながら、資格取得・検定合格を通して得られる達成感により自信・自己肯定感を育みます。
- ・ 授業、課外を問わず海外からの見学、交流を受け入れ、また、海外留学や海外研修の機会を生徒に紹介するなど、異文化への興味を積極的に引き出します。

3 入学者の受入れに関する方針 (このような生徒を待っています)

- ・ 本校の各学科の教育内容に対して興味・関心を持ち、学びに前向きな生徒
- ・ 自分の夢ややりたい将来像を見つけ、高度技術社会・国際社会に対応できる技術者を目指したい生徒
- ・ 部活動、資格取得、生徒会活動、ボランティア活動等に意欲的に取り組みたいと考えている生徒

京都府立大江高等学校（全日制課程 地域創生科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

実践的・体験的な学習を重視し、柔軟な教育を行う地域創生科を設置する高校として、各系統における体系的な学習によって、知識や技能を身に付け、多様な人々と協働する姿勢を育み、地域創生に貢献できる人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・地域の魅力を知り、地域創生に貢献する態度を育成します。
- ・主体的・協働的に取り組む姿勢を身に付け、課題解決する能力を養います。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

公共マネジメント、生活福祉、経営情報、映像デザイン、国際交流、環境サイエンスの6つの系統のなかから、生徒が興味・関心、希望進路等に応じて選択した各系統で、次の3つの能力の育成を重点とした体系的な学習を行います。

- ・「教養」 系統別の科目及び多様な選択科目を学ぶことで、基礎学力を向上させるとともに、専門知識を習得します。
- ・「マインド」地域の資源を活用した実習などを通して、何事にも主体的・行動的に取り組む姿勢を身に付けます。
- ・「スキル」 課題を発見し解決する経験を通して探究的な学びのスキルを身に付け、地域創生に必要な能力を養います。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・新しい「チャレンジ」をしたい生徒
- ・目標や進路実現に向けて、こつこつ継続ができる生徒
- ・幅広い知識を求めている生徒

京都府立東舞鶴高等学校（全日制課程 普通科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

国際教育や実践的・体験的な教育を推進する普通科を設置する高校として、地域の関係機関と連携した授業や探究活動を通して、確かな学力を身に付け、持続可能な地域社会づくりを担う人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・生徒が、学びに向かう力と何ごとにもあきらめず挑戦する態度を身に付けられるようにします。
- ・生徒が、社会とつながる意欲と社会の中で自らを活かし社会に貢献できる知識や技能を身に付けられるようにします。
- ・生徒が、積極的に人とつながろうとする人間性とそれを支えるコミュニケーション力を身に付けられるようにします。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ・地域社会やコミュニティと主体的につながり、学校内外のリソースを活かす教育活動を推進します。
- ・生徒が基礎・基本を確実に習得し、思考・判断・表現を繰り返す授業を実施します。
- ・体験や対話を重視し、生徒がアクティブに学習する探究的な学びや選択科目の授業、国際性を磨く取組を実施します。
- ・生徒が高校生活を豊かにし、一人ひとりの個性を磨く「私の+α」活動（部活動・学校行事等）を主体的に実施できるよう支援します。
- ・夢や目標を見つけ実現できるように、生徒自身が主体的に進路を切り開くキャリア教育を推進します。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・自らの強みを生かして自分・学校・地域を良くしようという意欲にあふれた人を待っています。
- ・バランスの取れた総合的な学力を高校入学後もいっそう伸ばそうとする意思を持った人を待っています。
- ・多様性を受け入れ、自他の個性を尊重し、豊かな人間関係を築こうとする人を待っています。

京都府立東舞鶴高等学校 浮島分校（定時制課程 普通科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

一人ひとりに応じた教育活動を行う普通科を設置する夜間定時制課程の高校として、学習意欲の向上や基礎学力の充実を図り、社会性を身に付けながら能力を最大限に伸ばして進路を保障し、社会に貢献できる自立した人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・生徒が、社会の一員として自立し働くための基礎的な知識・技能や素養を身に付けられるようにします。
- ・生徒が、自己理解を深め、自ら考え行動したり挑戦したりする姿勢を身に付けられるようにします。
- ・生徒が、多様な個性や思いを持つ人と協力する態度やコミュニケーション力を身に付けられるようにします。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ・生徒が自分のできることを見つけ、各自のペースで前向きに過ごす高校生活を創り出すように支援します。
- ・学びのリスタートや学び直しを重視し、生徒が基礎・基本を確実に習得できる授業を実施します。
- ・体験的、協働的で生活力につながる学びを推進します。
- ・学校全体で協力し合い、生徒が自分たちで創り上げる特別活動を実施します。
- ・生徒が自らの明るい未来を信じ、主体的に進路を切り開くキャリア教育を推進します。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・各自が持つ力を信じ、あきらめず、投げ出さず、学び続けようとする人を待っています。
- ・自分のペースを大切にしながらも、学校に通うことが楽しいと思える人を待っています。
- ・多様性を受け入れ、豊かな人間関係を作り、自分も、友人や家族も大切にしようとする人を待っています。

京都府立西舞鶴高等学校（全日制課程 普通科、理数探究科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

理数探究科・普通科を設置する高校として、地域連携や高大連携による探究活動、学習と部活動の両立を充実させることにより、高い学力を身に付け、知・徳・体の調和のとれた人間の形成を目指し、将来の科学技術分野を担う人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

「努力と友情」の精神に則り、自らを律し他者を思いやる気持ちと自分を大切にする気持ちの醸成

【理数探究科】

- ・ 国公立大学の理系学部への進学に必要な幅広い学力と探究心
- ・ 科学技術分野での活躍に必要な科学的に探究する力、情報を活用する力、共創する力
- ・ 科学、科学技術の進展が及ぼす影響を社会的、倫理的な側面から考える力

【普通科】

- ・ 四年制大学等への進学に必要な幅広い学力
- ・ 自分の将来を設計し、その実現のために必要な自己管理能力、自己分析力
- ・ 地元舞鶴市など京都府北部地域の発展に貢献する高い意識

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

多様性を理解し、他者と協働して課題解決に向かう姿勢を養います。

【理数探究科】

- ・ 多くの理数系科目、学校設定科目により系統的な学習を進め、生徒の個性を伸ばします。
- ・ 探究のサイクルを通して科学的に探究する力を養います。
- ・ 最先端の科学、科学技術に触れることで、広い視野とチャレンジ精神を養います。

【普通科】

- ・ 少人数授業や習熟度別授業を取り入れ、基礎基本を大切にします。
- ・ 文系特進クラスや理系クラスを設置し、きめ細やかな進路指導を行います。
- ・ 地元企業や団体と連携した探究活動を通じて、課題解決能力を養います。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

勉学だけでなく、部活動、生徒会活動にも励み、希望進路の実現に向けて努力する生徒

【理数探究科】

- ・ 数学、理科、探究活動に高い興味・関心を持ち、主体的に学ぶことができる生徒
- ・ 将来、リーダーとして国内外で活躍したいと考えている生徒

【普通科】

- ・ 将来の夢や目標に向かって自らを高めることができる生徒
- ・ 地方創生に関心があり、舞鶴市と連携した活動に取り組む生徒

京都府立西舞鶴高等学校（通信制課程 普通科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

通信制課程を設置する公立高校として、様々な学習歴をもつ個々の生徒に対応した添削やスクーリング等によって、生涯学習と社会的自立の基礎となる学力を身に付け、社会に主体的に参画できる心豊かな人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・ レポートや面接指導などの学習活動をとおして、自立した社会生活と社会貢献を行うための学力
- ・ 学習活動や特別活動（学校行事・生徒会活動等）をとおして、自ら考え、判断し、行動できる主体性
- ・ 他者を尊重するとともに、周囲と協調して行動していく社会性

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ・ 各科目をバランスよく設定するとともに、個々の生徒の興味や関心に応じたカリキュラムを編成しています。
- ・ 学校設定科目「数学の基礎」「英語の基礎」を設置して、基礎学力の定着を図ります。
- ・ 個別指導を充実させ、生徒の学力に応じた丁寧な指導を行います。
- ・ 多様な学びの機会として、放送視聴やインターネットの学習配信サービスによる学習を推進しています。
- ・ ICTを利活用し、学びの在り方を進化させます。
- ・ 日常生活での悩みなど様々な心の相談にも対応しており、スクーリング日以外の日でも気軽に登校することができます。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・ 「あせらず・やすまず・あきらめず」学びに向かえる生徒
- ・ 通信制での学びの基礎となる自己管理ができる生徒
- ・ 社会に主体的に参画するための目的意識をもった生徒
- ・ 自己の課題に向き合い、その課題克服に挑戦できる生徒

京都府立海洋高等学校（全日制課程 海洋工学科、海洋資源科、海洋科学科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

京都府の水産・海洋に関する専門学科の基幹高校として、実習や就業体験、大学・関係機関との連携を通して専門性を高め、将来の京都の水産業の担い手として活躍できる海のスペシャリストを育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・水産・海洋分野の授業・実習を通して、主体性や協調性、道徳心、自己肯定感、コミュニケーション能力等の非認知能力を育み、課題解決のために模索し続ける力を育てます。
- ・水産・海洋関連産業を始めとする各分野に通じる実践的な学びの中で専門性を高め、社会で必要とされる力を育てます。
- ・地域社会との連携をより活性化し、府北部地域への展望や夢、郷土愛を育み、地域社会の発展に貢献できる力を育てます。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ・普通教科の学習を通じて基礎学力を充実させる教育活動を行います。
- ・関係機関や大学等との連携並びに施設・設備や立地条件の活用により、目標や夢の実現のために必要な知識や技術を習得できる教育活動を行います。
- ・探究活動を軸として思考力・判断力・表現力を醸成し、専門性を育む教育活動を行います。
- ・水産・海洋関連産業を始め、観光を含む地域産業との連携に基づくキャリア教育を推進し、地域創生に結び付く教育活動を行います。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・船や海、水産生物や食品加工、観光関連分野に興味や関心を持つ生徒
- ・京都の水産業の発展を始め、豊かで安心・安全な地域社会づくりのために貢献したいと考えている生徒
- ・寮・下宿も含む学校生活や部活動等で道徳性や規範意識を大切にし、リーダーシップを発揮したいと考えている生徒
- ・他者と協働したりお互いに思いやりしながら自己研鑽を積み、中学生までの自分から成長したいと思っている生徒

京都府立宮津天橋高等学校 宮津学舎（全日制課程 普通科、建築科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

建築科・普通科を設置する学舎制高校として、探究的で質の高い教育活動を推進することにより、知識を深めて個性や能力を伸ばし、主体的に人生を切り拓いていくことができる生徒を育み、我が国や地域の発展に貢献するリーダーを育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

～社会的使命感と青雲の志～

- ・幅広く深い知識と教養を身に付け、豊かな情操と道徳心を培う。
- ・自主自律の精神を養うとともに、主体的に社会の形成に参画し、その発展に貢献する。
- ・伝統と文化を尊重し、郷土を愛し、地域社会を守り受け継ぐとともに、国際社会の平和と発展に寄与する。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

～しなやかな思考と豊かな人間性や感性を持った「自立する個性」～

- ・「授業第一主義」のもと、進路実現に向け、偏りのない学力と深い知識と教養を身に付けるとともに、未来を担うリーダーの資質を養う。
- ・探究的で実践的な活動を通して、他者とながら新しい価値を生み出そうとすることで主体的に社会の形成に参画し、自身と社会の well-being（幸福）につなげる姿勢を育てる。
- ・特に普通科特進クラスでは、質の高い高度な学びと活動で、より幅広い視野と深い教養を身に付け、難関を乗り越えるための意志力と才能を磨く。
- ・建築科では、基礎学力の定着と専門性の向上を図るとともに、多様な地域連携を通じた学びの中で人間性や感性を磨き、積極的に地域社会に貢献しようとする態度を養う。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

～夢見る個性、夢追う個性、夢叶える個性～

- ・高い志と意欲を持って主体的に学び、楽しみながら自身の個性や能力を伸ばしたい生徒
- ・学校行事、探究活動や部活動等あらゆることに進んで挑戦したい生徒
- ・試行錯誤を重ねながら問題に立ち向かい、新たな価値を創造する意欲のある生徒
- ・特に普通科特進クラスについては、将来の進路について明確な目的意識とその実現に向けての向上心を持ち、さらなる高みを目指し挑戦し続ける生徒

京都府立宮津天橋高等学校 加悦谷学舎（全日制課程 普通科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

文武両道を重んじる普通科を設置する学舎制高校として、スポーツ活動を充実させることにより、課題発見能力と確かな学力を身に付け、仲間と共に支え合い未来を切り拓く力を備えた人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

～社会的使命感と青雲の志～

- ・ 幅広く深い知識と教養を身に付け、豊かな情操と道徳心を培う。
- ・ 自主自律の精神を養うとともに、主体的に社会の形成に参画し、その発展に貢献する。
- ・ 伝統と文化を尊重し、郷土を愛し、地域社会を守り受け継ぐとともに、国際社会の平和と発展に寄与する。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

～平日6時間授業(週30時間) + 放課後活用 = 一人一人の可能性を伸ばす～

- ・ 確かな基礎学力に基づいた課題発見・解決力を身に付け、主体的に未来を切り拓くことのできる能力を養う。
- ・ 他者との対話や議論を通じて、互いに多様性を認め合い、協働していくことができる態度を養う。
- ・ 学校と地域社会との「学社協働」を通して、持続可能な地域社会の在り方を探究することで、自身と社会の well-being(幸福)につなげる姿勢を育てる。
- ・ 特にアスリートスポーツコースでは、専門競技を探究するとともに、マリウインタースポーツ体験及び小・中学校や支援学校との交流を通して、周囲への感謝を忘れず謙虚さを併せ持つ態度を養う。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

～学習×部活動×地域社会 = 幸せ織りなす人生～

- ・ 授業、探究活動や部活動等を通して、仲間と協働しながら充実した高校生活を送り、豊かな人間性・社会性を身に付けたい生徒
- ・ 知的好奇心を持って地域社会で学び得た知識や技能を、将来にわたって社会の持続発展や自らの幸せにつなげようとする生徒
- ・ 仲間と協力しながら自らの専門競技や文化部活動等に打ち込むとともに、謙虚な心や豊かな感性を身に付け、チームに貢献し続ける生徒

京都府立峰山高等学校（全日制課程 普通科、機械創造科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

機械創造科・普通科を設置する高校として、大学や地域の関係機関との連携を深め、郷土を愛する心と質の高い学力、グローバルな世界で活躍できる国際感覚を身に付けることによって、創造力豊かに社会に貢献できる人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・ 真理を求める力
「学びを究め、個人と社会の幸福を考え、実現する力の育成」
- ・ 変化する力
「自ら成長し、互いに反応し、高め合う力の育成」
- ・ 織り成す力
「一人一人の個性を認め合い、^{たてよこ}経緯に交わり、未来社会を創造する力の育成」

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ・ 質の高い学力を備え、社会を生き抜くために必要な資質・能力を育成します。
質の高い学力とは、
 - ① 基礎的・基本的な知識・技能
 - ② 知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等
 - ③ 主体的に学習に取り組む意欲・態度の三要素を統合した学力
- ・ 高大連携や地域連携等を通して、いさなご探究や課題研究などの充実を図り、STEAM教育の手法を用いて、新たな価値を創造する力を育成します。
- ・ 充実した学校行事等を通して豊かな人間関係を築き、互いに高め合いながら、地域や国際社会で幅広く活躍できる力を育成します。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・ 学問の真理を探究しようとする態度を持ち、目標の実現に向けて努力を惜しまない生徒
- ・ 創造的な活動に興味関心を持ち、主体的に課題解決に取り組み、社会貢献をしたい生徒
- ・ 多様な価値観を尊重しながら仲間と協働し、何事にも向上心を持って取り組める生徒

京都府立丹後緑風高等学校 網野学舎（全日制課程 普通科、企画経営科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

企画経営科・普通科を設置する学舎制高校として、確かな学力や起業家精神、豊かな表現力、コミュニケーション能力を育み、新たな価値を創造し社会に貢献できる人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・ 自分の夢や将来の目標に向けて主体的に努力・挑戦する人
- ・ 自分の思いや考え等について自信を持って豊かに表現できる人
- ・ 確かな学力や起業家精神を活かして、地域社会の一員としてその未来に貢献する人
- ・ 多様性や他者の意見を尊重し、他者と協働して課題に取り組むことができる人

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

【両学科共通】

- ・ 探究的な学習活動や多様な表現活動を学びの基盤に位置付けます。

【普通科】

- ・ 「総合的な探究の時間」において地域の課題解決をテーマに地域企業や外部機関・人材、企画経営科等と連携した学習を進めます。
- ・ 少人数講座や習熟度別講座編成により基礎から応用までの学習指導を丁寧に行います。
- ・ 幅広い進路希望の実現や興味関心・得意を伸張する選択科目を充実させます。

【企画経営科】

- ・ 商業の専門科目を設定するとともに、経営に関わる大学の学びを先取り学習します。
- ・ 地域企業や外部機関・人材、普通科、久美浜学舎アグリサイエンス科等と連携した課題解決型学習を進めます。
- ・ 商業系の資格取得に向けた学習を通じて実社会で生きる実践的な学習を進めます。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・ 本学舎でのそれぞれの学科の学習内容に関心を持って粘り強く取り組む生徒
- ・ 部活動、生徒会行事、ボランティア活動に打ち込み、高校生活を充実させたい生徒
- ・ 新しいことに挑戦して可能性を広げたい、得意や関心をさらに伸ばしたい生徒

京都府立丹後緑風高等学校 久美浜学舎
 (全日制課程 アグリサイエンス科、みらいクリエイト科)

○スクール・ミッション (社会的役割等)

アグリサイエンス科・みらいクリエイト科を設置する学舎制高校として、幅広い知識と農業生産・食品加工の専門的な知識・技能を高め、新たな価値を創造し社会に貢献できる人材を育成する。

○スクール・ポリシー (三つの方針)

1 育成を目指す資質能力に関する方針 (このような力を育てます)

- ・豊かな人間性と社会人基礎力を身に付け、自ら学ぶ人
- ・丹後を愛し、丹後地域の発展に貢献しようとする人
- ・未来を切り拓く創造力を持った人

2 教育課程の編成及び実施に関する方針 (このような教育活動を行います)

【アグリサイエンス科】

- ・新しい農と食のカタチを創造するため、必要な知識・技能を習得します。
- ・丹後地方の特産物を栽培し、食品加工も行います。
- ・販売流通までつながる学習を行います。

【みらいクリエイト科】

- ・普通教科を深く学び、上級学校への進学に対応した学力を身に付けます。
- ・探究的な学びを軸に、論理的に考えて、表現する力を身に付けます。
- ・福祉科目の選択により、介護職員初任者研修が修了できます。

3 入学者の受入れに関する方針 (このような生徒を待っています)

【両学科共通】

- ・中学校3年間を通じて学習と部活動に積極的に取り組んできた生徒

【アグリサイエンス科】

- ・農業や食品について学ぶ目的意識が明確であり、教育内容に対する興味・関心や積極的な学習意欲のある生徒
- ・学んだことを活かし、将来にわたって社会に貢献しようとする生徒

【みらいクリエイト科】

- ・探究活動を通して自らを高め、希望進路の実現に向けて努力する生徒
- ・グローバルな視野を持ち、将来にわたって社会に貢献しようとする生徒

京都府立清新高等学校（定時制課程 総合学科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

京都フレックス学園構想に基づく総合学科を設置する昼間定時制課程の高校として、柔軟な教育システムのもとで多様な生徒の個性に寄り添い、確かな学力を育み、目標に向かって挑戦する力や生きる力を身に付け、地域社会に貢献できる人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・目標に向かって主体的に挑戦し、自立する力
（選択する力、グロスマインドセット※1、様々な困難を乗り越え自立する力）
- ・基礎学力・コミュニケーション能力を基礎とした、社会とつながる力
（表現力・アウトプット力、協調・協働する力、レジリエンス※2、アサーティブ※3な姿勢）
- ・郷土を理解し愛する心を持ち、地域社会の課題解決に進んで貢献しようとする力
（人・自然・地域を大切に思いやり、課題解決能力）

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

「つつむ×みがく＝かがやく」の学校コンセプトに象徴される、以下のような学校体制を構築し、教育活動を実践する。

- ・それぞれの生徒に応じたサポートを可能にする「支援体制」
（ゆとりある時間割・学び方、三修制・四年制の選択、習熟度別講座・少人数講座による学習、授業のユニバーサルデザイン化※4、通級による指導、学習支援員によるサポート、1年次2人担任制、卒業年次チューター制※5、スクールカウンセラーへの相談、まなび・生活アドバイザーの活用等）
- ・基礎・基本からの学習で「わかる授業」、自分にみがきをかける「発見のある授業」
（モジュール授業による基礎基本の徹底的習得、スモールステップアップでの成功体験の積み重ね、「産業社会と人間」での自己理解・進路選択、探究的学習の授業等）
- ・自分の生き方を見つけ、地域をかがやかせる「体験的活動」
（系列授業での実習・体験的学習、奈良丘祭、地域連携授業、インターンシップ、勤労体験学習、ねんりんサロン※6等）

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

本校の教育システムに興味・関心があり、ルールやマナーをしっかりと守れるとともに、次の項目のいずれかに該当する生徒

- ・自分のペースで基礎学力の充実とコミュニケーション能力の向上を図り、社会的自立を目指したい生徒
- ・総合学科の幅広い科目選択や実習等を通して、自立心・主体性を身に付けたい生徒
- ・地域と連携した体験活動等に積極的に参加し、地域に貢献したい生徒
- ・目標を持ち、何かにチャレンジしたい生徒

※1 「自分の才能や能力は、経験や努力によって向上できる」という前向きな考え方

※2 精神的回復力、危機の状況からしなやかに立ち直る力

※3 相手を尊重しながら適切な方法で自己表現を行うこと

※4 より多くの生徒にとって、分かりやすく、学びやすく配慮・工夫されたデザインの授業

※5 特に進路指導に関して、生徒への助言・アドバイスや指導を一对一で担当教員が行う制度

※6 公益財団法人京都 SKY センターとの連携協定に基づき、学校内で実施する高齢者との交流

